

平成17年度版

数字で見る図書館活動

— 概要と統計 —

調布市立図書館



古紙配合率100%（表紙を除く）再生紙を使用しています

平成17年度版

数字で見る図書館活動

— 概要と統計 —

- (1) 数字で見る図書館活動とは、図書館の業務活動の概要を数字で示すことである。数字で示すことにより、図書館の業務活動の概要を把握し、図書館の業務活動の改善を図ることに役立つ。
- (2) 数字で見る図書館活動の概要は、図書館の業務活動の概要を数字で示すことである。数字で示すことにより、図書館の業務活動の概要を把握し、図書館の業務活動の改善を図ることに役立つ。
- (3) 数字で見る図書館活動の概要は、図書館の業務活動の概要を数字で示すことである。数字で示すことにより、図書館の業務活動の概要を把握し、図書館の業務活動の改善を図ることに役立つ。
- (4) 数字で見る図書館活動の概要は、図書館の業務活動の概要を数字で示すことである。数字で示すことにより、図書館の業務活動の概要を把握し、図書館の業務活動の改善を図ることに役立つ。
- (5) 数字で見る図書館活動の概要は、図書館の業務活動の概要を数字で示すことである。数字で示すことにより、図書館の業務活動の概要を把握し、図書館の業務活動の改善を図ることに役立つ。
- (6) 数字で見る図書館活動の概要は、図書館の業務活動の概要を数字で示すことである。数字で示すことにより、図書館の業務活動の概要を把握し、図書館の業務活動の改善を図ることに役立つ。
- (7) 数字で見る図書館活動の概要は、図書館の業務活動の概要を数字で示すことである。数字で示すことにより、図書館の業務活動の概要を把握し、図書館の業務活動の改善を図ることに役立つ。
- (8) 数字で見る図書館活動の概要は、図書館の業務活動の概要を数字で示すことである。数字で示すことにより、図書館の業務活動の概要を把握し、図書館の業務活動の改善を図ることに役立つ。
- (9) 数字で見る図書館活動の概要は、図書館の業務活動の概要を数字で示すことである。数字で示すことにより、図書館の業務活動の概要を把握し、図書館の業務活動の改善を図ることに役立つ。
- (10) 数字で見る図書館活動の概要は、図書館の業務活動の概要を数字で示すことである。数字で示すことにより、図書館の業務活動の概要を把握し、図書館の業務活動の改善を図ることに役立つ。

調布市立図書館の基本方針及び運営方針

1 基本方針

調布市立図書館は、分館網の整備・充実をすすめることにより、いつでも、どこでも、だれでも気軽に利用できる市民の書斎であり続けるとともに、地域に根ざした市民文化の創造に寄与するため、市民の参加と協働を得て、積極的な図書館活動を展開する。

2 運営方針

- (1) 市民の豊かな読書生活を保障し、調査・研究を支援する機能をさらに発展させるとともに、新しい情報通信技術の活用により、市民のための「地域の情報拠点」として、市民生活に役立つ図書館をめざす。
- (2) 子どもに良い読書環境を提供するために、全館に質の高い図書を揃え、図書館内外のあらゆる機会をとらえて、積極的な児童サービスを展開する。
- (3) 図書館を利用するうえで、困難な条件にある高齢者や障がい者などを支援するとともに、一層の情報バリアフリー化をすすめる。
- (4) 文化創造の拠点として積極的に図書館活動を展開し、市民の身近なところで文化事業を実施する。また、読書団体との連携により、読書推進事業に取り組む。
- (5) 図書館活動に市民の意向を反映するために、図書館協議会や利用者の懇談会などでの意見を尊重するとともに、図書館ボランティアの充実を図るなど、市民との協働による図書館運営を推進する。
- (6) 図書館サービスの発展を保障するために、職員に対する継続的研修を行い、司書業務に係る専門的資質の向上に努める。

平成 17 年 1 月 27 日

目 次

I 調布市の概況	1
1 人口	1
2 予算及び決算	3
II 図書館の概況	5
1 平成17年度の事業	5
2 図書館配置図	7
3 施設概況	8
4 各館の概要	10
III 図書館協議会	14
1 任期	14
2 委員の構成	14
3 会議	14
IV 図書館活動状況	16
1 利用の状況	16
(1) 個人貸出	16
(2) 団体貸出	17
(3) 予約・リクエスト・相互貸借	22
(4) 弁償・督促	24
(5) 入館者数	25
2 レファレンス・サービス	26
(1) レファレンス受付件数	26
(2) 電子情報の作成と提供	27
(3) ビジネス・仕事支援サービス	28
(4) 地域資料	29
(5) 映画資料	30
3 子どもへのサービス	32
(1) 全館的事業	32
(2) 各館の事業	35
(3) 刊行物	38
4 ハンディキャップサービス	39
(1) 音訳サービス	39
(2) 点訳サービス	40
(3) 大活字本提供サービス	40
(4) 宅配サービス	41
(5) 子どもへのハンディキャップサービス	41
(6) 広報活動	41

(7) その他	42
5 分館におけるサービス	44
(1) 具体的なサービス	44
(2) 分館の課題	44
6 事業	45
(1) 広報活動	45
(2) 読書啓発事業	47
(3) 育成サークル	49
(4) 図書館ボランティア活動	50
(5) 「社会教育活性化21世紀プラン」事業（文部科学省委託）	51
(6) 市民からの意見	53
7 蔵書の状況	55
(1) 資料選定・収集体制	55
(2) 所蔵資料	55
(3) 蔵書管理・蔵書点検	58
(4) 寄贈・リサイクル	58
8 研修	59
(1) 職員研修	59
(2) 実習生の受入れ	59
V 統計	60
1 図書館活動10年間の推移	60
2 年度別・町別有効登録者数	62
3 年度別・館別有効登録者数	63
4 年度別個人貸出冊数の推移	64
5 年度別蔵書冊数の推移	64
6 年度別予約数の推移	65
7 連絡方法別予約数の推移	65
8 館別 受入冊数（購入・寄贈）・除籍冊数	66
VI 資料	68
1 平成17年度のあゆみ	68
2 職員体制	70
3 年度別職員数の推移	72
4 開館日数と開館時間	73
5 条例・規則等	76
◎調布市立図書館条例	76
◎調布市立図書館条例施行規則	78
◎調布市立図書館処務規程	81
◎資料の収集・保存・除籍に関する方針	85

I 調布市の概況

昭和30年、調布町と神代町が合併して調布市が誕生し、平成17年に市政50周年を迎えました。

調布市は、東京都のほぼ中央、多摩地区の南東に位置し、都心部へ約24kmの距離にあります。市域の広がり、東西7km、南北5.7km、面積21.53km²で、東京都全体の約1%に当たります。市の東西方向には京王線と甲州街道が走り、ほぼ北東から西南にかけては中央自動車道が横断しています。新宿まで、東へ15km、京王線の特急で15分という典型的な近郊住宅都市です。

平成17年1月1日を基準日とした人口推計によると、今後も人口は増え続け、平成37年にはピークの223,000人になることが予測されています。

地形は、北に向かって高台となる段丘で、武蔵野段丘と立川段丘に広がっています。土地の高度は、神代植物公園北方の台地が海拔56mで最も高く、南の多摩川沿いの染地が海拔24mで最も低くなっています。



位置（市役所）

北緯35度38分 東経139度32分

1 人口

平成18年3月31日現在、調布市には外国人登録を含み、213,311人が住み、人口密度9,908人/km²で過密状態です。増減を見ると、しばらく横ばい状態でしたが、ここ数年は微増の傾向にあります。

平成17年度は転入12,307人、転出10,709人、出生1,844人、死亡1,347人、外国人登録者66人の増加、その他の増減で結果として前年度と比較して人口は、2,161人の増加をみました。

(1) 過去5年間の人口推移 (人)

年度	男	女	合 計
13	102,454	101,185	203,639
14	103,504	102,361	205,865
15	104,767	103,941	208,708
16	105,861	105,891	211,752
17	106,361	106,950	213,311

※数値は、各年度の3月31日現在です。

(2) 町別人口 平成18年3月31日現在 (人)

町 名	人 口	町 名	人 口
飛 田 給	7,497	入 間 町	7,353
上 石 原	10,199	仙 川 町	5,506
富 士 見 町	8,954	緑 ケ 丘	7,614
下 石 原	8,178	野 水	117
小 島 町	8,920	西 町	155
布 田	12,373	若 葉 町	5,968
国 領 町	24,421	調 布 ケ 丘	9,485
染 地	15,760	深 大 寺 元 町	4,375
多 摩 川	13,051	深 大 寺 北 町	6,210
佐 須 町	5,362	深 大 寺 東 町	10,409
柴 崎	7,941	深 大 寺 南 町	3,464
菊 野 台	8,111	八 雲 台	2,808
東つつじヶ丘	5,046		
西つつじヶ丘	14,034	合 計	213,311

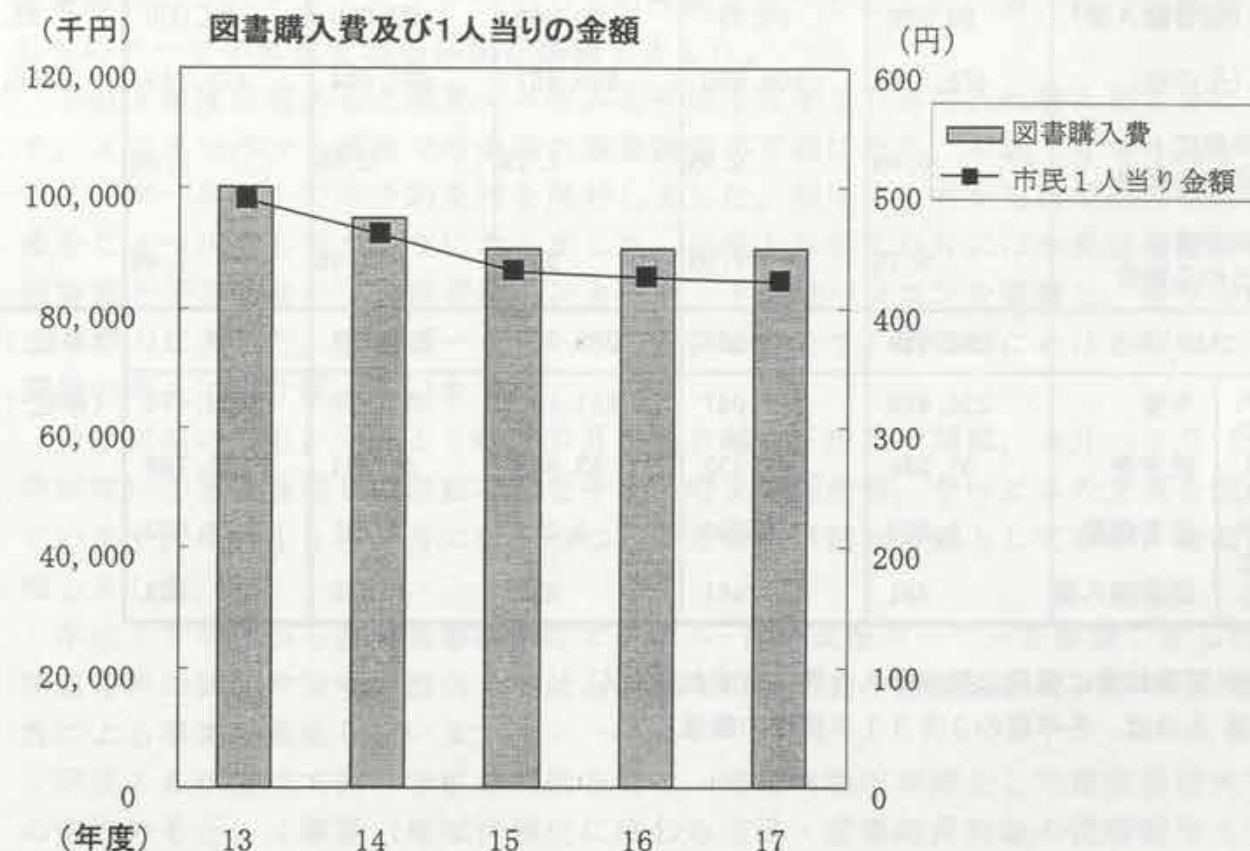
(3) 外国人登録 平成18年3月31日現在 (人)

国 籍	人 口	国 籍	人 口
朝 鮮 ・ 韓 国	1,186	マレーシア	35
中 国	1,184	ベトナム	58
フィリピン	300	スリランカ	30
米 国	175	フランス	31
タ イ	75	イ ラ ン	12
英 国	47	ド イ ツ	12
インドネシア	43	イ タ リ ア	7
オーストラリア	35	そ の 他	348
ブ ラ ジ ル	39		
カ ナ ダ	45	合 計	3,662

2 予算及び決算

図書館費については、平成17年度当初予算額は567,159千円で、平成16年度に比べて18,739千円の減となっています。これは、計画された施設の大規模改修や修繕が一通り終了し、工事費が計上されなかったことが一因です。

また、平成18年度の当初予算額は548,260千円で、前年度当初予算に比べて18,899千円の減となっています。これは、文部科学省委託事業の終了、また、業務見直しによる減額ですが、図書購入費は92,000千円と2,000千円増となりました。



項目	年度	13	14	15	16	17(予算額)
図書購入費決算額 (千円)		99,998	94,997	90,000	90,000	90,000
市民1人当たり金額 (円)		491	461	431	425	422

(1) 年度別決算額の推移

(単位：千円)

科目	年度	13	14	15	16	17当初予算	18当初予算
市費総額		66,895,098	65,268,853	65,051,632	70,551,078	67,080,000	69,450,000
教育費		6,320,468	8,488,169	7,087,536	7,915,675	7,633,982	7,084,719
市費に占める割合		9.4%	13.0%	10.9%	11.2%	11.4%	10.2%
図書館費		576,308	595,647	685,467	583,694	567,159	548,260
(図書購入費)		99,998	94,997	90,000	90,000	90,000	92,000
(その他)		476,310	500,650	595,467	493,694	477,159	456,260
市費に占める割合		0.9%	0.9%	1.1%	0.8%	0.8%	0.8%
教育費に占める割合		9.1%	7.0%	9.7%	7.4%	7.4%	7.7%
人 口		203,639	205,865	208,708	211,752	213,311	(単位：人)
人 口	市費	328,498	317,047	311,687	333,178	314,470	(単位：円)
1 人	教育費	31,038	41,232	33,959	36,251	35,788	
当	図書館費	2,830	2,893	3,284	2,757	2,659	
た	図書購入費	491	461	431	425	422	
り							

※ 図書館費に職員の給与等人件費は含まれません。

※ 人口は、各年度の3月31日現在の数値です。

II 図書館の概況

調布市立図書館は、昭和41年6月の中央図書館開館以来、資料の提供と各種事業の実施によって図書館活動の充実を図ってきました。身近な学習活動の場として分館網の整備に取り組み、人口2万人に1館、半径800mに1館、2つの小学校区に1館の3原則のもと、昭和44年には分館第1号の国領分館を開館しました。以降年次的に分館を開館し、昭和57年、10館目の佐須分館開館により、本市における分館網の所期の目的を達成しました。

平成7年10月には「調布市文化会館づくり」内に現在の中央図書館を開館し、規模の拡大と通年開館、午後8時30分までの夜間開館を実施し、調布市立図書館網のシステム・センターとしての役割を担うとともに、第一線の図書館としてのサービス拡充を図る体制を整備しました。

平成3年度に導入した電算システムを平成13年10月に入れ替えたことにより、インターネット経由での全館の蔵書検索が可能になり、平成14年4月からはインターネットでの予約受付を開始しました。同年11月からは予約の確保連絡をEメールでも行うようになりました。平成13年10月には中央図書館参考図書室と子ども室に、利用者用インターネット接続パソコンを設置し、翌年分館にも導入しました。有料データベースの提供と併せて、図書館における情報検索環境の向上に取り組んでいます。

分館においても、平成11年10月から日曜日・祝日の開館、4月～9月（夏季期間）の水・金曜日の開館時間を午後6時まで延長等、サービスの充実を図っています。平成14年9月には、つつじヶ丘分館が調和分館として移転、新築開館しました。

平成15年度から参考図書室内にビジネス・仕事支援コーナーを設置しました。関連資料の紹介や情報の提供を開始し、調布市商工会や産業振興センターとの連携による事業も実施しています。

平成16年度は文部科学省の補助を受け、地域情報化事業として電気通信大学の協力のもと、4事業（地域情報化に係わる市民・図書館員対象の図書館セミナー、図書館セミナーのネット配信、レファレンス事例のデジタル化、図書館の地域情報化に関する市民意識調査）を実施し、地域情報化の拠点としての図書館の取組みを開始しました。また、中央図書館4・5階に自動図書貸出機を導入し、貸出増に伴う相談受付体制の低下を改善する措置を取りました。

平成7年9月に市民各層の代表者で構成される図書館協議会が発足し、更に、平成13年から毎年全館で開催している利用者懇談会や、ボランティアの参加による図書館活動の充実など、市民と共に歩む図書館活動を展開しています。

1 平成17年度の事業

図書館は「調布市立図書館の基本方針及び運営方針」のもとに、多様化し質的にも高度化する市民の要求に応えるため、次の事業を実施しました。

(1) 市民との協働による地域情報化の推進

平成15年度に策定された「調布市地域情報化基本計画」に基づき、文部科学省の委託事業として、市民の参加と協力を得て、平成16年度に引き続き、以下の3事業に取り組みました。

- ア 市民ボランティアにより収集された地域情報を、図書館ホームページに「市民の手によるまちの資料情報館」として開設し、情報を発信しました。
- イ 図書館利用指導ボランティア養成講座を開催し、市民の図書館利用を援助する体制づくりをしました。
- ウ インターネットによる資料検索のための案内ビデオ「あなたの求める資料はそこにある」を作製しました。

(2) 今後の活動計画の検討

市の行財政改革アクションプランに基づく公共施設の見直しが行われる中で、これまでの図書館活動を総括し、身近な分館の役割を更に発揮できるようにサービスの拡充を検討し、各分館で子どもの読書に関わる事業の充実を図りました。

(3) ビジネス・仕事支援の充実

データベースとして新たに判例検索を加え、様々な仕事に取り組む社会人に向けての情報提供サービスをさらに充実させました。また、調布市産業振興センター、調布市商工会等の関連機関との連携を推進し、講演会を実施しました。

(4) 図書館利用講座の実施

情報化の進行に伴い、生活の中で図書館を使いこなせるように、市民の情報活用能力の向上をめざして、「図書館の上手な使い方講座」などを開催しました。

(5) 調布市制施行50周年関連事業

図書館だよりに掲載されている「子どものための調布のむかしばなし」をまとめて発行し、併せて著者である中島恵子氏による記念講演会を開催しました。

また、市制50周年に因んだ図書・資料の展示を行いました。

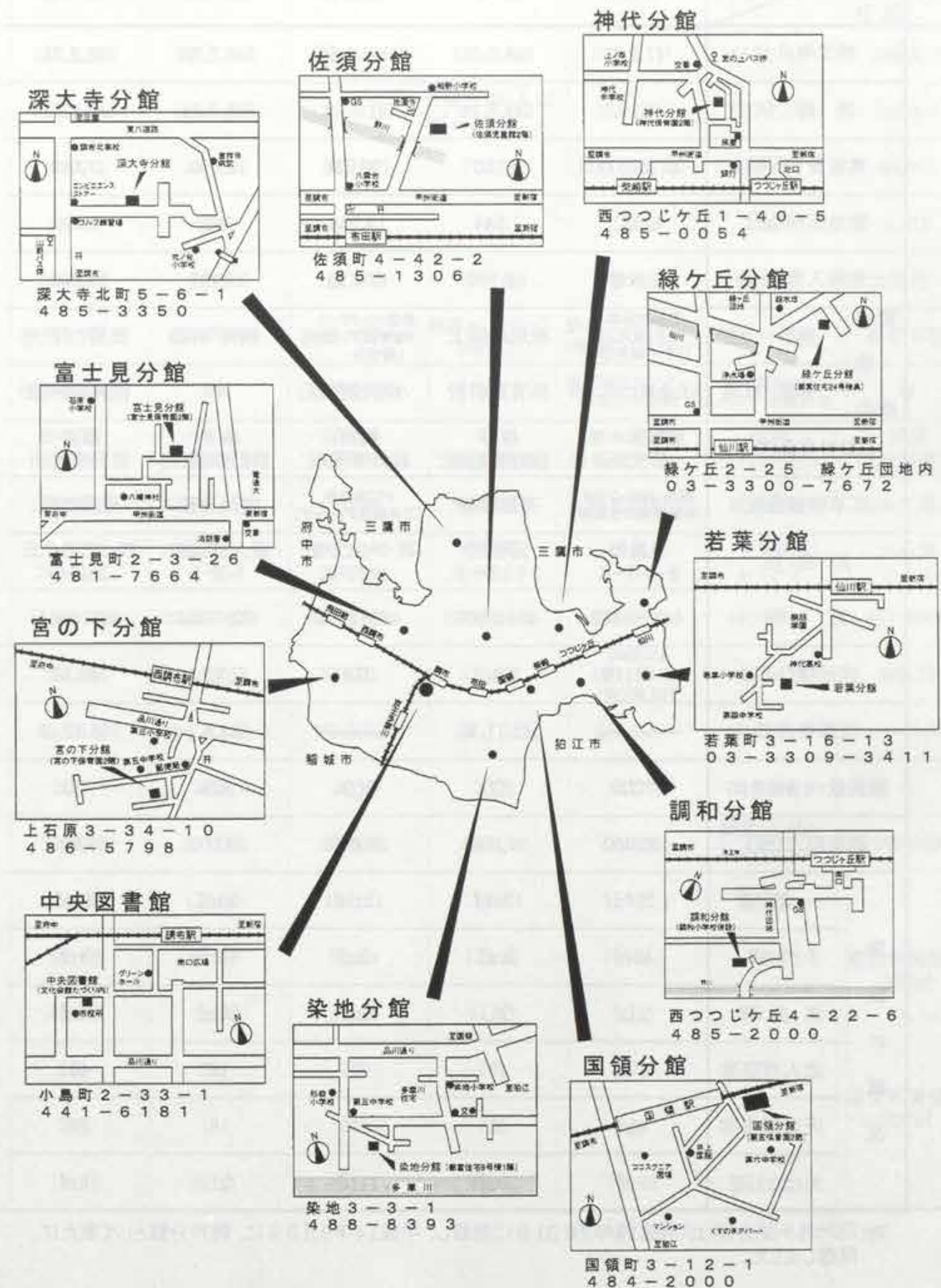
(6) 「子どもの読書活動推進計画」の策定

平成13年に制定された「子どもの読書活動推進に関する法律」に基づき、庁内各部署と連携するとともに、市内の子どもの読書に関わる各種団体の協力を得て案を作成した上で、パブリックコメントを実施し、平成18年4月の策定に向け取り組みました。

(7) 録音テープ資料のデジタル化の推進

平成16年度に引き続き、ハンディキャップサービス用録音図書を世界標準規格のデジタル録音図書(DAISY図書)に変換する事業を推進しました。

2 図書館配置図



3 施設概況

館 別		中 央	国 領	調 和	深大寺	神 代
区 分						
竣工年月日		H7.2.28	S44.3.31	H14.7.30	S46.2.28	S46.3.31
開 館 日		H7.10.1	S44.8.14	H14.9.3	S46.7.24	S46.10.1
建設費(千円)		23,793,000	9,120	100,386	13,800	17,080
敷地面積(㎡)		6,532	1,544	13,286	798	1,986
土地購入費(千円)		借地等	53,100	市有地	27,497	84,000
構 造	構 造	鉄筋13階建の 地下1階および 4～7階部分	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート 3階建地下1階の 1階部分	鉄骨平家	鉄筋の階上
	併設・単独	文化会館たづくり内	保育園併設	小学校併設	単	保育園併設
設計事務所		建築モード 研究所	桜井 設計事務所	横河 設計事務所	桜井 設計事務所	桜井 設計事務所
工事請負会社		鹿島・大成・フジタ 林建設共同企業体	高尾建設	PFI事業体 (三井物産グループ)	増岡建設	増岡建設
所 在 地		小島町 2-33-1	国領町 3-12-1	西つつじヶ丘 4-22-6	深大寺北町 5-6-1	西つつじヶ丘 1-40-5
電 話		441-6181	484-2000	485-2000	485-3350	485-0054
床面積(㎡)		4,366.60 3,611.15(専) 755.45(共)	324.3	379	257.11	363.62
改修年月日		—	H2.11.30	—	S63.8.1	S63.12.28
職員数(有資格者数)		37(23)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)
蔵書能力(冊)		400,000	37,000	38,000	32,000	33,000
施 設 の 概 況	一 般 室	1,350㎡	175㎡	131㎡	90㎡	140㎡
	子ども室	140㎡	91㎡	43㎡	63㎡	68㎡
	集 会 室	なし	なし	なし	28㎡	34㎡
	成人用座席	272	48	37	18	46
	児童用座席	42	22	29	18	26
	おはなし室	35㎡	20㎡	11㎡	なし	25㎡

※ つつじヶ丘分館は、平成14年7月21日に閉館し、平成14年9月3日に、調和分館として新たに開館しました。

(平成18年3月31日現在)

宮の下	緑ヶ丘	富士見	若 葉	染 地	佐 須	資料保存庫
S47.3.31	S49.3.31	S49.3.31	S50.3.31	S55.5.19	S57.3.31	S60.3.15
S47.7.24	S49.7.20	S49.7.20	児童室S50.4.12 成人室S50.7.5	S55.6.6	S57.7.13	S60.4.1
18,000	30,190	30,798	77,654	東京都負担	143,651	45,000
1,780	800	1,524	701	1,644	2,166	1,072
80,000	借地	162,000	市有地	借地	92,867	借地
鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート 2階建て	鉄筋コンクリート 3階建の1階部分	鉄筋の階上	鉄骨平家
保育園併設	単	保育園併設	単	地域福祉センター 都営住宅併設	児童館および ふれあいの家併設	単
葵建築 研究所	つかさ 設計事務所	葵建築 研究所	和 設計事務所	都市建築 計画センター	相和 技術研究所	杉原 設計事務所
白石建設	田辺工務店	山口組	大栄建設	藤田建設	東海建設	久保工務店
上石原 3-34-10	緑ヶ丘 2-25	富士見町 2-3-26	若葉町 3-16-13	染地 3-3-1	佐須町 4-42-2	上石原 2-7-6
486-5798	3300-7672	481-7664	3309-3411	488-8393	485-1306	487-2660
341.97	288	333.91	515.52	369 298(専) 71(共)	628.43	485.26
S63.8.1	H2.7.31	H2.3.22	H1.7.31	S63.3.1	H16.3.10	—
2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	0
31,000	33,000	33,000	44,000	40,000	開架38,000 閉架50,000	200,000
130㎡	120㎡	140㎡	173㎡	153㎡	245㎡	電動式書架室 260㎡
56㎡	64㎡	88㎡	123㎡	105㎡	80㎡	
45㎡	なし	25㎡	51㎡	なし	なし	
26	24	24	24	30	57	固定式書架室 200㎡
20	16	24	24	34	42	
18㎡	20㎡	なし	32㎡	なし	25㎡	

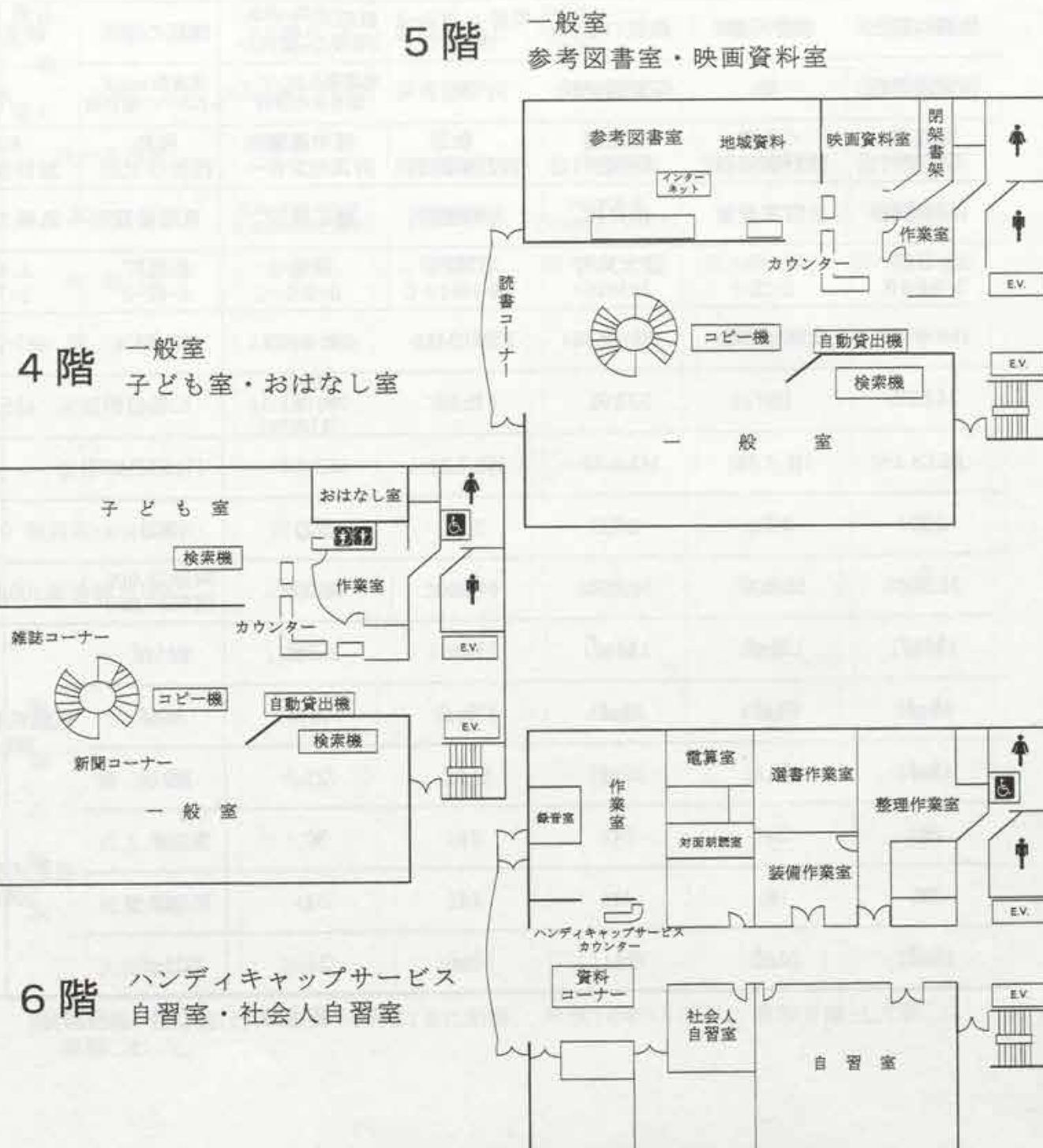
(専) 専用部分 (共) 共用部分

4 各館の概要

(1) 中央図書館

調布市小島町2-33-1
文化会館たづくり内
電話 042-441-6181

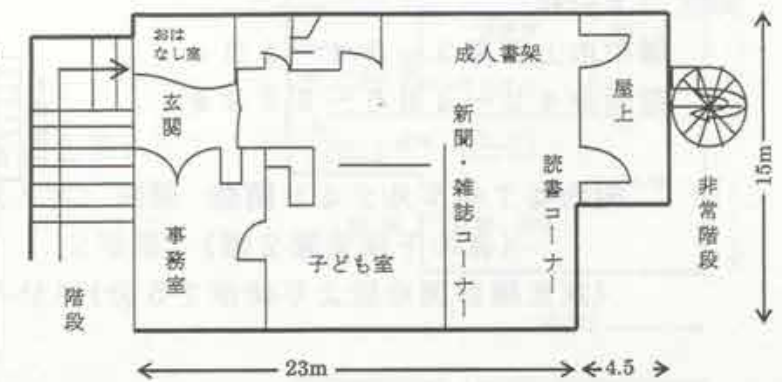
平成7年10月1日開館
(京王線調布駅より徒歩3分)



(2) 国領分館

調布市国領町3-12-1
電話042-484-2000

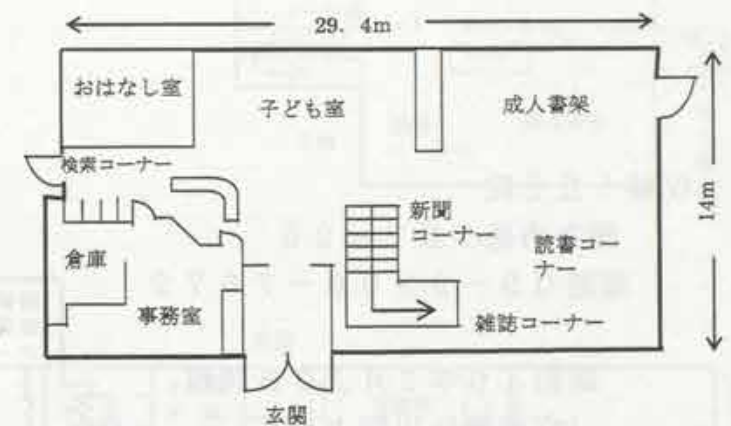
昭和44年8月14日開館
(第五保育園2階)
(京王線国領駅より徒歩3分)



(3) 調和分館

調布市西つつじヶ丘4-22-6
電話042-485-2000

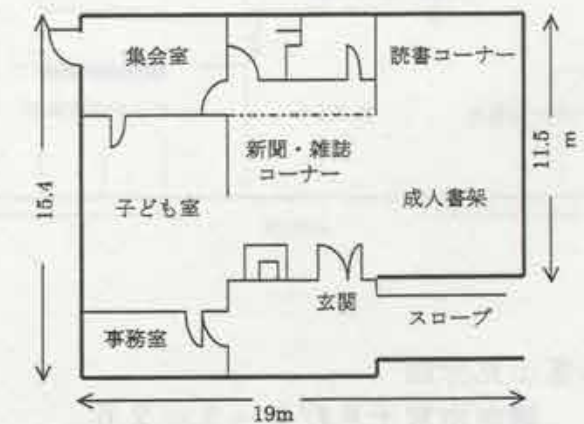
平成14年9月3日開館
(調和小学校併設)
(京王線つつじヶ丘駅より徒歩10分)



(4) 深大寺分館

調布市深大寺北町5-6-1
電話042-485-3350

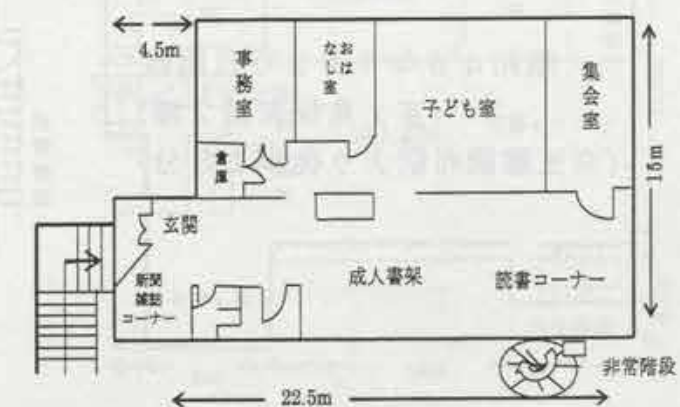
昭和46年7月24日開館
(吉祥寺・三鷹行きバス山野より徒歩8分)



(5) 神代分館

調布市西つつじヶ丘1-40-5
電話042-485-0054

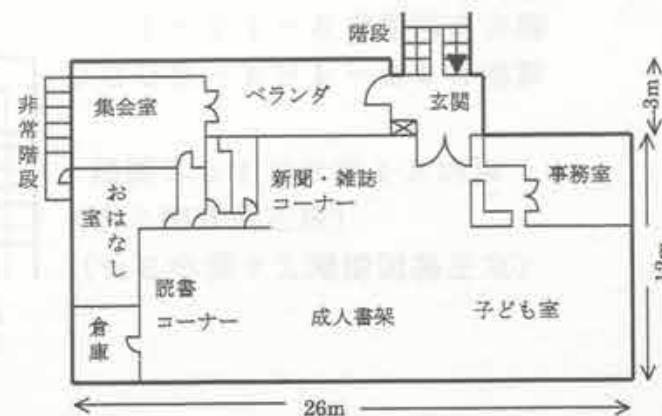
昭和46年10月1日開館
(神代保育園2階)
(京王線つつじヶ丘駅より徒歩8分)



(6)宮の下分館

調布市上石原3-34-10
電話042-486-5798

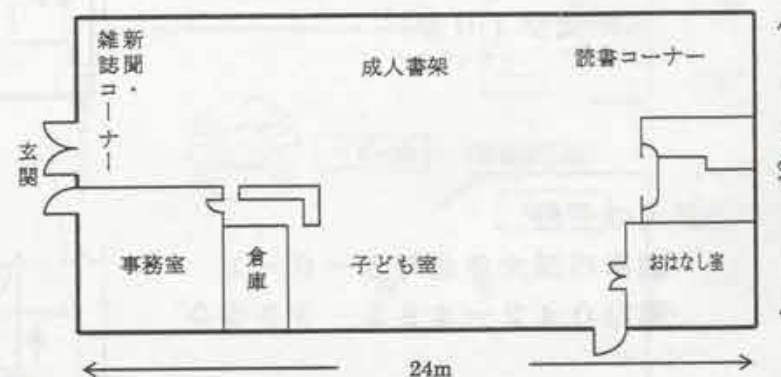
昭和47年7月24日開館
(宮の下保育園2階)
(京王線西調布駅より徒歩15分)



(7)緑ヶ丘分館

調布市緑ヶ丘2-25
電話03-3300-7672

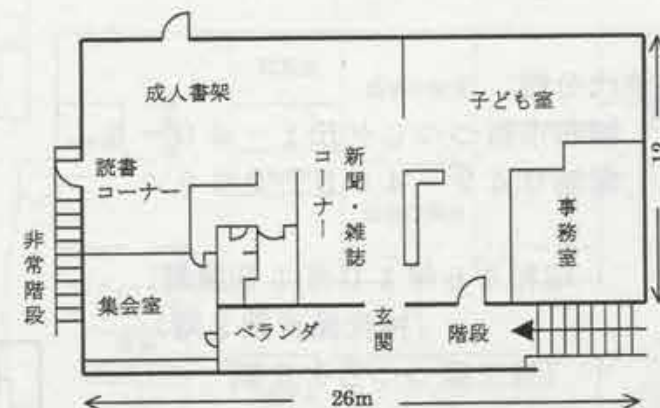
昭和49年7月20日開館
(京王線仙川駅より
徒歩12分)



(8)富士見分館

調布市富士見町2-3-26
電話042-481-7664

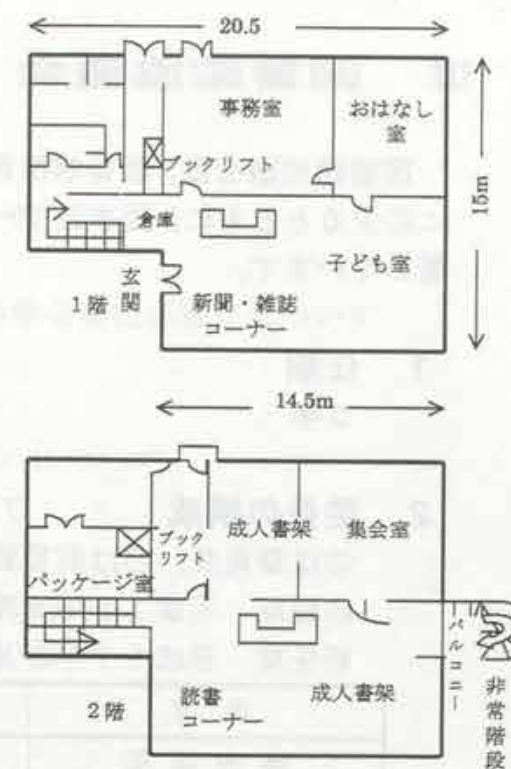
昭和49年7月20日開館
(富士見保育園2階)
(京王線調布駅より徒歩15分)



(9)若葉分館

調布市若葉町3-16-13
電話03-3309-3411

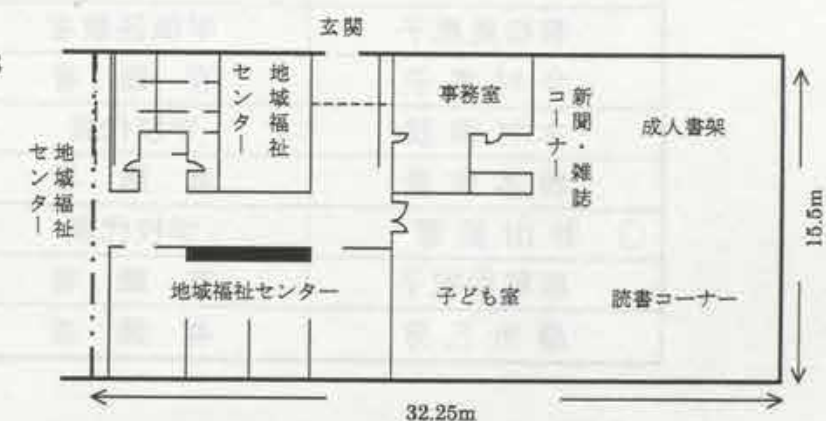
昭和50年4月12日(子ども室)
7月5日(成人室)開館
2階建
(京王線仙川駅より徒歩15分)



(10)染地分館

調布市染地3-3-1
電話042-488-8393

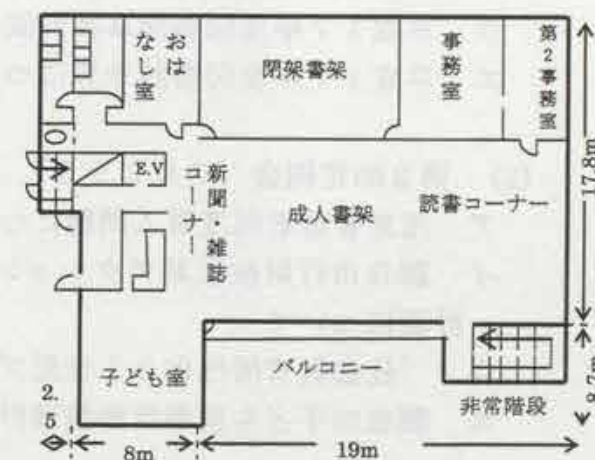
昭和55年6月6日開館
(地域福祉センター併設)
(多摩川住宅西行バス染地
公園より徒歩3分)



(11)佐須分館

調布市佐須町4-42-2
電話042-485-1306

昭和57年7月13日開館
(佐須児童館及びふれあいの家併設)
(京王線布田駅より徒歩15分)



Ⅲ 図書館協議会

図書館協議会は、図書館法第144条の規定により、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館サービスにつき、館長に対して意見を述べる機関として設置しています。

1 任期

2年

2 委員の構成

◎は委員長，○は副委員長

前任期 平成15年9月～平成17年8月

新任期 平成17年9月～平成19年8月

氏 名	摘 要	備 考
浅田 修平	有 識 者	再 任
鈴木 泰子	有 識 者	再 任
◎ 宮部 頼子	学識経験者	再 任
若松美恵子	学識経験者	再 任
今村 富子	有 識 者	再 任
木村 伸枝	学校代表	再 任
鈴木 宗貴	有 識 者	再 任
○ 若山 芙蓉	学校代表	再 任
熊野谿淑子	有 識 者	再 任
藤田 三男	有 識 者	再 任

3 会議

(1) 第1回定例会（5月10日）

- ア 調布市行財政改革アクションプランについて
- イ 平成16年度図書館事業報告について
- ウ 平成17年度図書館事業計画について
- エ 平成17年度図書館予算について

(2) 第2回定例会（7月29日）

- ア 指定管理者制度導入問題について
- イ 調布市行財政改革アクションプランにおける公共施設（図書館）の再配置計画について
- ウ 「社会教育活性化21世紀プラン」（文部科学省委託事業）について
- エ 調布市子ども読書活動推進計画（案）の策定について

(3) 第3回定例会（10月25日）

新任期委員委嘱式

委員長及び副委員長の選出

- ア 平成17年第3回定例会市議会の報告について
- イ 平成18年度の事業計画及び予算について
- ウ 「社会教育活性化21世紀プラン」（文部科学省委託事業）について

(4) 第4回定例会（2月21日）

- ア 平成18年度事業計画（案）及び予算（案）について
- イ 平成17年第4回定例会市議会の報告について
- ウ 調布市立図書館条例施行規則（案）について
- エ 調布市立図書館処務規程の一部改正（案）について
- オ 調布市子ども読書活動推進計画（案）について

IV 図書館活動状況

1 利用の状況

(1) 個人貸出

今年度の新規登録者は、児童 1,920 人、成人 10,252 人の 12,172 人です。昨年度同様、新規登録者数に大きな変化はみられません。利用カードの有効期間は 2 年間で、そのつど利用資格を確認して登録の更新をしています。平成 14 年度までは未更新登録者も登録者数に含まれていましたが、実際に利用している有効登録者数を計上するため、平成 15 年度から未更新登録者数を登録者数から省きました。

貸出冊数は 2,607,625 冊ですが、そのうちの 1,398,965 冊が分館からの貸出です。分館の総貸出冊数は、昨年度から中央図書館の貸出冊数を越えるようになりました。

カウンターでは登録や貸出返却業務以外に、読書相談や予約本の問い合わせが増加しています。混雑するカウンター業務の緩和を図るために、中央図書館では平成 16 年度から自動図書貸出機を 4 階に 2 台、5 階に 1 台導入しました。平成 17 年度の利用者数は 104,296 人、貸出冊数は 251,314 冊で、利用率は 21% です。導入開始時期に比較して利用率は増加しています。

※ 個人貸出の制限冊数の変遷

○昭和 41 年度～48 年度	全館 1 人 1 冊 2 週間
○昭和 49 年度～61 年度	全館 1 人 2 冊 2 週間
○昭和 62 年度～	全館 1 人 3 冊 2 週間
○平成 3 年 10 月～	第 1 期電算館 (中央館・染地分館・佐須分館) 1 人 5 冊 2 週間
○平成 4 年 9 月～	第 2 期電算館 (国領分館・宮の下分館・若葉分館) 1 人 5 冊 2 週間
○平成 5 年 7 月～	第 3 期電算館 (深大寺分館・神代分館・富士見分館) 1 人 5 冊 2 週間
○平成 5 年 10 月～	第 4 期電算館 (つつじヶ丘分館・緑ヶ丘分館) 全館 1 人 5 冊 2 週間
○平成 11 年 11 月～	全館 1 人合計 20 冊 2 週間

(2) 団体貸出

図書館では、市内の社会教育団体や学校・保育園及び読書活動をしている団体に団体貸出をしています。今年度はビジネス・仕事支援サービスの推進のために対象団体に市内の企業を加え、マニュアルの改訂を行いました。

登録団体は大半が児童を対象とした団体ですが、成人読書会や高齢者福祉団体、市役所内の各課にも利用されています。

登録は 367 団体、総貸出冊数は 35,554 冊です。

平成 17 年度 登録団体数

種別	団体数	貸出数
幼稚園・保育園・保育室 ※1	63	11,563
小学校 ※1	232	16,056
中学校 ※1	22	1,697
市役所各課	17	1,864
成人読書会	12	952
親子読書会	0	0
読み聞かせサークル	7	580
地域文庫・家庭文庫 ※2	1	853
ハンディキャップサービス団体	2	22
その他団体	11	1,967
合計	367	35,554

※1 クラス単位で登録を受付けています。

※2 平成 17 年度はぎんが文庫が活動しています。



自動図書貸出機 (中央図書館 4 階)

ア 平成17年度 町別登録率

(下段は前年度)

町 名	人 口	登 録 者	登 録 率	町別登録率 (%)
	(人)	(人)	(%)	
飛 田 給	7,497	2,631	35.1	0.0 20.0 40.0 60.0
上 石 原	10,199	3,932	38.6	
富 士 見 町	8,954	3,944	44.0	
下 石 原	8,178	3,258	39.8	
小 島 町	8,920	4,759	53.4	
布 田	12,373	5,915	47.8	
国 領 町	24,421	8,939	36.6	
染 地	15,760	6,619	42.0	
多 摩 川	13,051	5,242	40.2	
佐 須 町	5,362	2,042	38.1	
柴 崎	7,941	3,217	40.5	
菊 野 台	8,111	2,870	35.4	
東つつじヶ丘	5,046	1,788	35.4	
西つつじヶ丘	14,034	5,211	37.1	
入 間 町	7,353	2,139	29.1	
仙 川 町	5,506	1,605	29.2	
緑ヶ丘	7,614	2,700	35.5	
野 水	117	8	6.8	
西 町	155	5	3.2	
若 葉 町	5,968	2,468	41.4	
調布ヶ丘	9,485	4,314	45.5	
深大寺元町	4,375	1,492	34.1	
深大寺北町	6,210	2,053	33.1	
深大寺東町	10,409	2,534	24.3	
深大寺南町	3,464	1,147	33.1	
八 雲 台	2,808	1,013	36.1	
市 内 小 計	213,311	81,845	38.4	
調 布 市 外	-	14,528	-	
合 計	-	96,373	-	

※ 人口は、平成18年3月31日現在の数値です。外国人登録を含んでいます。

イ 平成17年度 館別・年齢別登録者数

館名	年 齢 別	0～6	7～12	13～15	16～22	23～64	65～	合 計
中 央		883	2,736	1,512	8,688	39,265	4,324	57,408
国 領		128	610	241	591	2,770	443	4,783
調 和		162	520	194	289	2,398	531	4,094
深 大 寺		141	526	192	281	1,614	347	3,101
神 代		146	651	270	533	2,879	543	5,022
宮 の 下		180	510	254	388	1,793	234	3,359
緑ヶ丘		108	609	202	396	2,259	397	3,971
富 士 見		100	419	183	353	1,139	240	2,434
若 葉		115	707	310	534	2,750	486	4,902
染 地		171	737	281	471	1,995	541	4,196
佐 須		138	479	213	377	1,547	349	3,103
分 館 小 計		1,389	5,768	2,340	4,213	21,144	4,111	38,965
合 計		2,272	8,504	3,852	12,901	60,409	8,435	96,373
人 口		12,828	10,243	4,653	15,614	133,682	36,291	213,311

※ 人口は、平成18年3月31日現在の数値です。外国人登録を含んでいます。

ウ 平成17年度 市内在住者年齢別登録者数

年 齢	人 口	有効登録者	登録率
0～6	12,828	1,530	11.9%
7～12	10,243	7,148	69.8%
13～15	4,653	3,661	78.7%
16～22	15,614	8,890	56.9%
23～64	133,682	52,402	39.2%
65～	36,291	8,214	22.6%
合 計	213,311	81,845	38.4%

エ 平成17年度 館別個人貸出冊数

館名 資料		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
成人	図書	938,712	108,147	119,974	77,269	101,153	68,930
	外国語図書	2,473	17	23	8	21	18
	雑誌	67,099	10,387	12,998	9,831	11,311	11,060
	小計	1,008,284	118,551	132,995	87,108	112,485	80,008
児童	図書	189,640	38,181	52,498	38,392	36,813	38,127
	外国語図書	1,259	29	29	28	27	41
	雑誌	2,931	1,213	1,755	1,189	1,469	1,902
	小計	193,830	39,423	54,282	39,609	38,309	40,070
地域資料		3,687	328	396	345	292	166
録音テープ		2,859	0	0	1	0	1
合計		1,208,660	158,302	187,673	127,063	151,086	120,245

オ 平成17年度 館別団体貸出冊数

館名 団体		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
団体数		106	30	18	34	18	38
貸出冊数	小学校	4,124	1,685	186	1,064	674	1,738
	保育園・幼稚園	2,898	491	907	657	1,149	1,705
	その他	2,638	415	0	153	308	418
	合計	9,660	2,591	1,093	1,874	2,131	3,861

※ 「その他」は、中学校・文庫・学童保育・児童館・公民館等。

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計	割合 (%)
86,140	61,337	86,776	99,986	70,914	880,626	1,819,338	69.77%
20	7	55	14	9	192	2,665	0.10%
9,136	8,709	10,119	11,335	10,275	105,161	172,260	6.61%
95,296	70,053	96,950	111,335	81,198	985,979	1,994,263	76.48%
35,946	30,227	34,139	55,056	37,183	396,562	586,202	22.48%
72	16	35	34	50	361	1,620	0.06%
757	960	873	1,422	1,232	12,772	15,703	0.60%
36,775	31,203	35,047	56,512	38,465	409,695	603,525	23.14%
196	267	365	353	334	3,042	6,729	0.26%
1	56	1	167	22	249	3,108	0.12%
132,268	101,579	132,363	168,367	120,019	1,398,965	2,607,625	—

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計
15	23	30	30	25	261	367
642	1,309	361	2,621	1,652	11,932	16,056
874	2,020	1,189	0	95	9,087	11,985
702	901	59	1,642	277	4,875	7,513
2,218	4,230	1,609	4,263	2,024	25,894	35,554

(3) 予約・リクエスト・相互貸借

平成14年4月からインターネットでの予約受付を始めたことで、年々予約件数が大きく伸びています。現在では、年間50万冊以上の予約受付件数全体の半数以上が、インターネットからの申込みです。

また、調布市立図書館では所蔵していない資料の申込み（リクエスト）も多く、他自治体の図書館との相互貸借も増加しています。

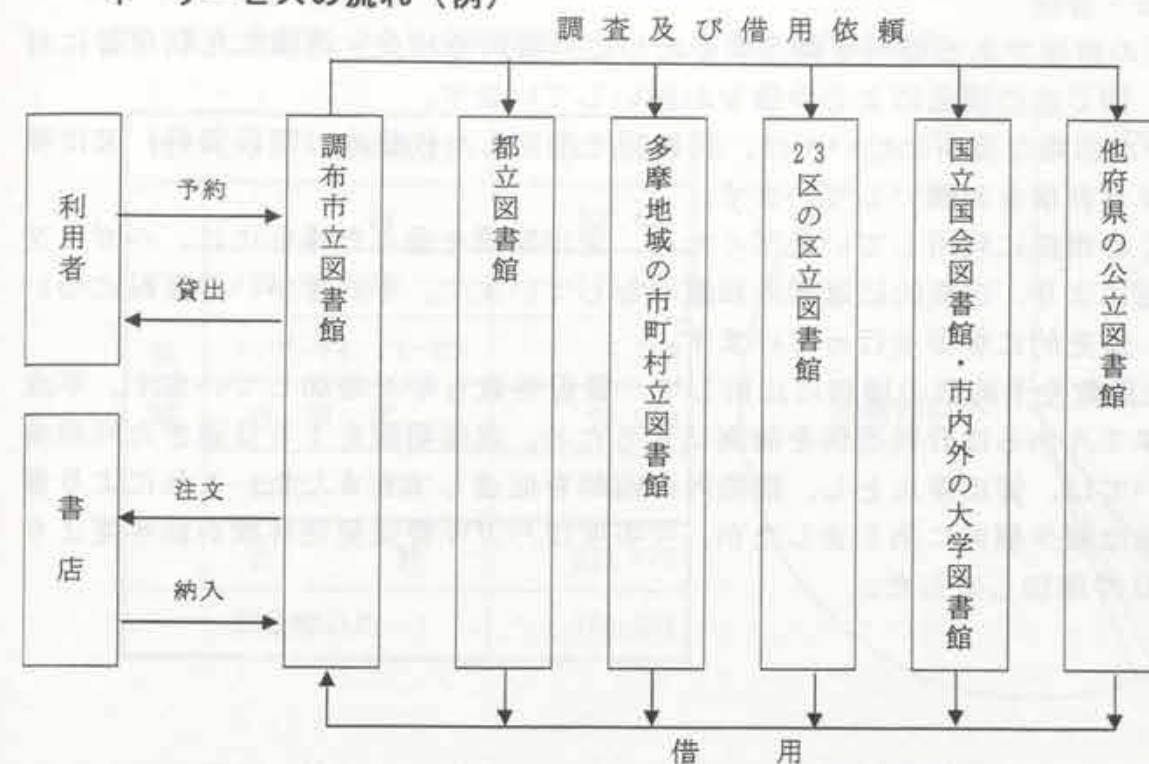
そのほかにも、市内の桐朋学園大学音楽部付属図書館から音楽関係資料を借用して、市民に貸出すサービスや、館内での閲覧のみですが、白百合女子大学図書館との相互貸借を行っています。

ア 館別予約図書受付件数

資料 館名	成人図書		児童図書		地域資料		合計	
	16年度	17年度	16年度	17年度	16年度	17年度	16年度	17年度
中央	160,917	171,162	12,737	12,861	372	423	174,026	184,446
国領	30,204	37,365	4,097	4,108	73	93	34,374	41,566
調和	29,603	34,562	4,746	5,309	51	77	34,400	39,948
深大寺	19,155	23,144	2,955	2,595	96	67	22,206	25,806
神代	33,077	37,346	4,970	4,631	103	81	38,150	42,058
宮の下	18,994	20,456	3,496	3,417	69	46	22,559	23,919
緑ヶ丘	25,646	29,379	3,594	4,213	77	86	29,317	33,678
富士見	13,573	17,032	2,059	2,866	27	58	15,659	19,956
若葉	24,522	32,279	4,444	4,539	99	145	29,065	36,963
染地	28,810	32,401	6,657	5,372	220	162	35,687	37,935
佐須	15,346	20,112	2,382	3,248	38	70	17,766	23,430
分館小計	238,930	284,076	39,400	40,298	853	885	279,183	325,259
合計	399,847	455,238	52,137	53,159	1,225	1,308	453,209	509,705

※ 予約図書には、リクエスト図書も含まれます。

イ サービスの流れ（例）



ウ 都立図書館からの借用冊数

年度	15	16	17
資料			
図書・雑誌	4,407	3,818	4,031

エ 他機関からの借用冊数

機関	15	16	17
国立国会図書館	55	74	101
桐朋学園大学	269	333	502
他大学（白百合女子大学を含む）	3	17	7

オ 他自治体等との相互貸借冊数

地区	年度	13	14	15	16	17
多摩地域	借用	1,554	1,634	2,078	2,252	2,616
	貸出	766	2,200	2,492	2,794	2,890
23区	借用	119	73	244	464	542
	貸出	593	570	1,344	957	950
他府県等	借用	15	14	8	20	58
	貸出	4	8	8	32	18

(4) 弁償・督促

市民の財産である資料を保全するために、資料を紛失・汚損した利用者に対して、同じ本の現品による弁償をお願いしています。

入手が困難な資料については、図書館で指定した代替本（類似資料）又は現金による弁償をお願いしています。

多くの市民に利用していただくため、貸出期限を過ぎた場合には、ハガキ又は電話により、定期的に返却のお願いをしています。予約者がいる資料については、優先的に督促を行っています。

貸出冊数や予約数の増加に比例して、督促件数も年々増加しています。平成14年7月からは資料提供を確実にするため、返却期限を15日過ぎた利用者については、貸出停止とし、期限内の返却を促進してきました。これにより督促件数は減少傾向にありましたが、今年度はハガキ督促発送件数が前年度より約600件増加しました。

ア 平成17年度 弁償件数

館名 項目	中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下	緑 ヶ 丘	富 士 見	若 葉	染 地	佐 須	合 計
現品・代替	343	42	63	43	32	24	50	34	43	26	30	730
実費	78	8	3	2	0	5	1	1	11	19	11	139
合計	421	50	66	45	32	29	51	35	54	45	41	869

イ 平成17年度 ハガキ督促発送件数

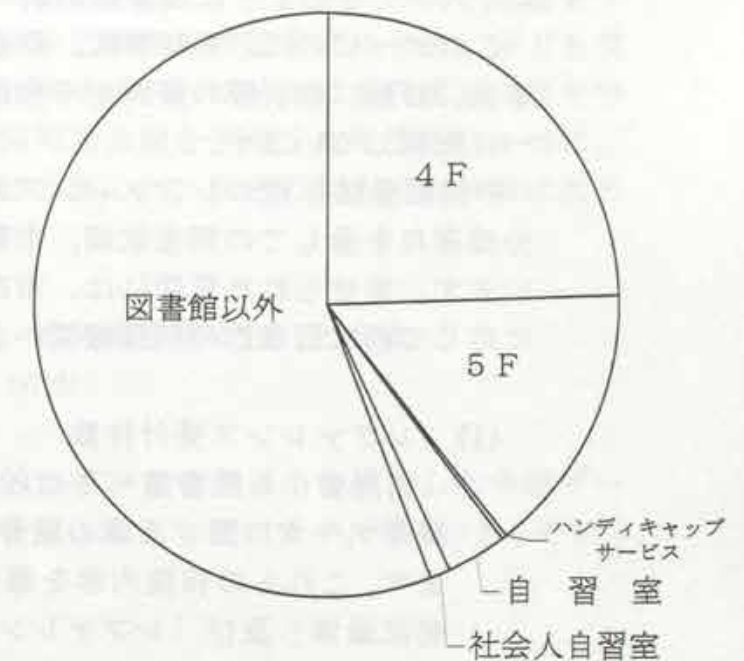
館名 項目	中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下	緑 ヶ 丘	富 士 見	若 葉	染 地	佐 須	合 計
市内	4,714	86	133	60	90	61	95	49	105	135	59	5,587
市外	901	3	41	6	16	4	40	2	2	15	2	1,032
合計	5,615	89	174	66	106	65	135	51	107	150	61	6,619

※ ハガキ督促とは別に各館で電話による督促も行っています。

(5) 入館者数

ア 文化会館たづくり全体における中央図書館利用の割合

たづくり（入館者総数）	2,073,098
4階	507,631
5階	312,632
ハンディキャップサービス	4,723
自習室	70,270
社会人自習室	18,421
合計	913,677
図書館以外	1,159,421



イ 自習室・社会人自習室

平成7年10月、文化会館たづくりに現中央図書館が開館した際、自習室・社会人自習室がたづくり6階に設けられました。自習室は市内在住・在勤・在学の中学生以上の人が利用できます。社会人自習室は社会人のみの利用となっています。利用の際には、利用カードが必要です。

土・日曜日等は、大変利用者が多く、満席のため順番待ちの列が出来る状況です。また、パソコンを使用できる席を設け、平成16年4月からパソコンの電源供給も始めました。

座席数： 自習室102席（うち車椅子優先席2席）
社会人自習室18席（うち車椅子優先席1席）

利用時間： 午前9時～午後1時
午後1時～午後5時
午後5時～午後9時30分

その他： 上記の時間区分で全席指定の入替制

2 レファレンス・サービス

レファレンス・サービスは、利用者が必要としている本や雑誌の情報を効率よく入手できるように図書館が調べもののお手伝いをするサービスです。

このサービスに必要な事典、辞書、図鑑、年鑑、白書、統計書、人名・地名事典、目録、索引等の資料を中央図書館参考図書室及び各分館参考図書コーナーに配架しています。

中央図書館5階のレファレンスカウンターでは、回答に時間を要する相談や分館窓口を通しての調査依頼、市役所の各部署からの問い合わせにも対応しています。寄せられた質問には、市内図書館の資料を調査するだけでなく、必要に応じて都立図書館や関係機関へも問い合わせをして回答しています。

(1) レファレンス受付件数

利用者から図書館へ寄せられる相談は、本や雑誌の所蔵調査、特定の分野やテーマに関する本の紹介、新聞や雑誌の記事探しなど多岐に渡っています。これらの相談内容を蔵書構成や資料選定に活用するため「問い合わせ記録票」及び「レファレンス受付記録票」に記録しています。

平成16年度から、レファレンスカウンターに寄せられた問い合わせ件数だけでなく、中央図書館のすべてのカウンターに寄せられた資料に関する問い合わせを集計しています。1日当たりの平均件数は35件です。

平成17年6月から「問い合わせ記録票」の記入内容をより簡易なものに変更しましたが、受付件数が減少した理由は、この様式変更が影響している可能性もあるので現在調査を行っています。レファレンス統計は、カウンターに立つ全員で集計します。より正確で業務の実態を反映した統計を目指し、様式や集計方法について検討いたします。

レファレンス受付統計（中央図書館のみ）

項目 年度	利用者区分					受付方法			合計受付総数
	成人	学生	児童	分館支援	庁内	来館	電話	書面	
13	4,263	827	91	5	17	5,075	126	2	5,203
14	3,702	553	52	8	14	4,190	134	5	4,329
15	3,538	413	41	3	13	3,912	94	2	4,008
16	12,476	1,036	1,169	4	30	13,924	790	1	14,715
17	9,859	740	722	3	13	10,911	426	0	11,337

(2) 電子情報の作成と提供

ア インターネット閲覧

平成13年10月に調査・研究用として、インターネットを閲覧するための利用者用パソコンを中央図書館参考図書室に2台、子ども室に1台設置しました。平成14年4月からは分館にも設置し、また中央図書館は、参考図書室の利用可能台数を平成16年度から4台に、平成17年11月からは5台にしました。現在の利用可能台数は次のとおりです。

中央図書館：子ども室1台、参考図書室5台 計6台

分館：各館1台 計10台

イ データベース検索

平成15年10月から年次的にインターネットを経由した各種データベースを中央図書館参考図書室に導入しています。「聞蔵(きくぞう)」は、分館でも利用可能です。

(ア) 平成15年度

- ・聞蔵（朝日新聞記事検索）
- ・日経テレコン21（日本経済新聞記事検索、企業情報、人物情報）
- ・MAGAZINEPLUS（マガジンプラス）（雑誌・論文情報索引）
- ・官報情報検索サービス（官報検索）

(イ) 平成16年度

- ・Japan Knowledge（ジャパンナレッジ）（日本大百科全書、各種辞書検索）
- ・ヨミダス文書館（読売新聞記事検索）

(ウ) 平成17年度

- ・LEX/DB インターネット（判例検索）

ウ CD-ROM検索

平成14年10月、中央図書館参考図書室に「CD-ROM情報検索システム」を導入しました。法律判例情報、新聞記事検索、白書、行政資料、各種図鑑、人名事典等、約300枚のCD-ROMが閲覧・検索可能です。

インターネット・CD-ROM・データベース利用統計（中央図書館のみ）

年度	参考図書室	子ども室	
	インターネット・データベース・CD-ROM	インターネット	CD-ROM
14	9,153	1,424	386
15	10,615	1,931	807
16	14,984	1,468	718
17	17,657	1,315	548

※ 参考図書室はパソコンを共用しているため、統計は合計件数

エ レファレンス記録のホームページ掲載

中央図書館では、寄せられた相談や資料に関する問い合わせの記録を蓄積しています。平成16年度から地域に関する記録を選び、一覧表に編集して図書館のホームページに掲載しました。現在、地域に関する質問回答、参考資料の紹介について89件を掲載しています。

さらに平成17年度は、映画に関する質問回答、参考資料の紹介について26件を追加しました。

(3) ビジネス・仕事支援サービス

平成15年9月中央図書館参考図書室にビジネス・仕事支援コーナーを設置し、以下のビジネス・仕事支援サービスを実施しました。

ア ビジネス資料展示（中央図書館参考図書室、国領分館）

イ ビジネス・仕事支援連続講座

第1回 テーマ：「仙川商店街における店づくり街づくり」

日時：平成17年10月9日（日）午後2時～4時

講師：片桐 雅教氏（有）黒沢きくや社長

会場：文化会館たづくり1001学習室

参加者：25人

第2回 テーマ：「雇用環境の中で、自分の夢を実現する働き方を！」

日時：平成17年10月30日（日）午後2時～4時

講師：渡辺 嘉子氏 「ヒューマン・アド」編集長

会場：文化会館たづくり1001学習室

参加者：17人

(4) 地域資料

公共図書館は、その地域に関する資料を継続的に収集・保存し、情報を必要としている方に提供する責任を負っています。公共図書館は、その地域に関する専門図書館です。

調布市立図書館でも、地域資料収集方針に基づいて、調布を中心に関連の深い東京・多摩地域関係の基本的な資料も含めた積極的な資料収集を行っています。収集した資料は、他の資料と区別するための別置記号“T”をつけて配架しています。中央図書館では5階の参考図書室内、各分館にも地域資料コーナーがあります。

地域資料には、市区町村や東京都の刊行物・地方出版社の図書・自費出版物など書店では見られない資料や、発行後年数が経って、すでに他では入手できない貴重な資料なども多数含まれています。これらは、市民の地域活動の参考に、ビジネス関係の調査に、学校の宿題の調べものに、また、他県の研究者からの問い合わせにと、多様な調査に役立っています。

平成17年度は、地域資料として全館で306冊の資料を購入し、3,492冊を寄贈受入しました。寄贈資料には、調布市が刊行した行政資料等が多く含まれています。購入図書の中には、昭和30年代、40年代の空中写真、『帝都地形図』『東京戦災白地図』等、昔の地図資料も含まれています。

また、前年度から引き続き、調布市に関する新聞記事の切り抜きを電子化する事業を行い、それによって昭和31年から平成15年までの新聞切り抜きデジタル情報が、中央図書館参考図書室にあるパソコンで検索が可能になりました。

収集している資料の区分け

ア 郷土資料

「調布」を理解し、その文化を次世代に継承するため、調布の歴史・自然・産業・文化の記録などを収集しています。図書だけでなく、雑誌・パンフレットからポスターや新聞の折込チラシなど、網羅的に収集しています。

イ 行政資料

市政を知り、市民参加の助けとなる資料や、身近な生活情報などを収集しています。平成7年7月以降に調布市が刊行した計画書・報告書などは、すべて揃えています。

ウ 学校資料

市内の小・中学校が発行している要覧・学校史・学校だより・紀要などがあります。

エ 住民資料

市内で活動する団体の発行する資料・市民の著作などを集めています。

(5) 映画資料

調布と映画の関わりは、昭和8年に日本映画株式会社が、現在の京王多摩川駅の近くにスタジオを建設したことが始まりです。映画最盛期に当たる昭和30年代前半には、映画製作のメッカとして「東洋のハリウッド」と称されました。このような歴史を踏まえて、平成7年10月、調布市立図書館は現中央図書館の開館を機に、5階参考図書室隣りに映画資料室を新設しました。「映画の街・調布」の足跡をたどる地域資料の収集・保存という役割、更に映画関連資料について幅広く収集する専門分野の資料室としての役割を担っています。

ア 映画資料・映画に関する情報の収集

収集の範囲は、映画資料収集方針に基づいて、映画関連図書・雑誌・資料（ポスター・スチール写真・撮影台本・プログラム・チラシ等）で、特に日活・大映関係資料が中心となっています。平成17年度末現在、映画関係資料として一般図書 19,541冊、雑誌 88タイトルを所蔵しています。

また、調布と映画に関する情報も収集しています。調布で撮影された映画・テレビドラマのロケ地などの情報を映画関係者や市民から収集し、調布市の地図上に作品名と撮影場所でまとめ、展示などの機会に発表しています。

なお、今年度は、平成17年度「社会教育活性化21世紀プラン」（文部科学省）の一環である「地域情報の収集」事業で、市民協力員4人とともに「調布と映画」に関する情報収集を行いました。収集した情報は、「市民の手によるまちの資料情報館」として、平成18年3月15日からホームページで公開しています。情報収集と公開は今後も継続して行う予定です。

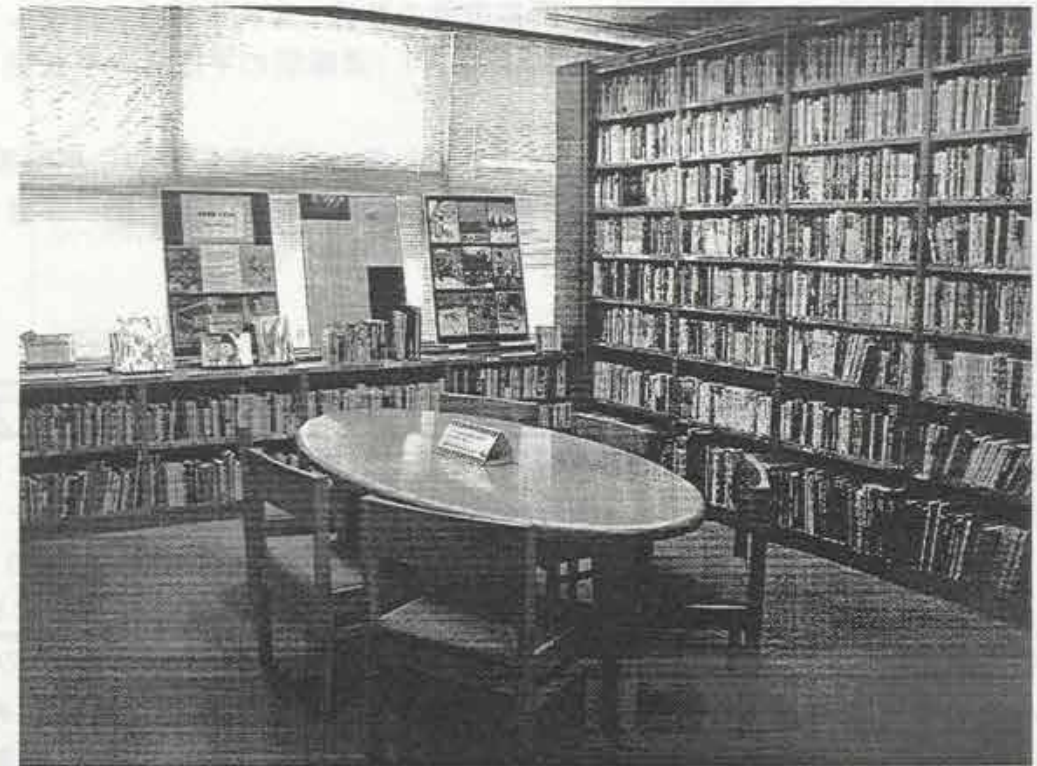
イ 映画関係の展示

毎年3月に開催される「調布映画祭」（調布市文化・コミュニティ振興財団主催）において、「映画の図書展」と題し、図書館で収集した貴重な資料を公開しています。

今年度は「わが街 調布と映画」「日活多摩川作品『土』特集」「日活・大映の喜劇作品—1950年～1960年代を中心に」「溝口健二監督作品資料展示—映画『近松物語』上映によせて」を展示内容とし、当館所蔵の図書や雑誌、スチール写真やポスター、プログラム等を使用して行いました。映画史研究家の牧野守氏のご協力により、マキノ・コレクションから、日活多摩川作品『土』の貴重な資料を拝借し展示しました。

また、「わが街 調布と映画」のコーナーでは、市内の映画関連企業や映画人の馴染みの店など、前項で紹介した「市民の手によるまちの資料情報館」用に収集した内容を、ホームページ公開前に壁面に展示しました。今回は、ビデオを使用し、調布市内の映像関連企業が製作した作品の紹介もしました。来場者の中には、かつての映画関係者も多く、当時の思い出話や、映画関連雑誌を寄贈して下さる方もいました。今年度は、3月1日から5日までの5日間の開催で、調布市内外から1,544人の来場者があり盛況でした。

映画資料室内においても、随時その年の映画界の話題をテーマに展示を行っています。平成17年度は、「映画スター・美空ひばり」「角川映画『妖怪大戦争』特集」「時代を映すドキュメンタリー映画の魅力」「映画とマンガ」などの特集展示を行いました。



映画資料室

3 子どもへのサービス

調布市立図書館では、開館当初から時代を担う子どもたちへのサービスを重視した活動を行ってきました。全館的に行っているおはなし会や小・中学校との連携、保育園等子どもを対象とした施設への働きかけ、各種推薦図書リストの発行、子どもの本や読書に関心のある大人へのサービス等を継続して行っています。

平成17年度は、「調布市子ども読書活動推進計画」の公表に向けて策定作業を行いました。この計画は、現在調布市で実施している子ども読書事業を見直すとともに、関係機関が連携して子どもたちの読書環境の整備・充実を図り、推進していくためのものです。また絵本リスト「このほんよんで！」追録版の平成18年度発行に向けて、編集作業を継続しました。

学校との協力関係については、平成14年度から学校図書館に専門嘱託員（司書）が配置されたことにより、図書館と学校との連携が強化され、調べ学習の依頼や団体貸出の件数が増加するなど大きな成果が現れています。

(1) 全館的事業

事業名	日時・会場・参加人数等	講師及び内容
ブックスタート	健康課の1歳6ヶ月健診時 配布数 1,686 部	ブックスタートバック（絵本リスト「このほんよんで！」（ブックスタート版）」と図書館利用案内等のセット）を1歳6ヶ月の幼児をもつ保護者に配付しました。
中学生通信「ぶちねこ便」の発行	（編集会議） 毎月第2日曜日 9時～12時 （編集作業） 毎月第4水曜日 15時30分～17時 会員数 26 人 延べ参加人数 246 人	中学生の交流と図書館利用の促進を目的に、中学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」を発行し、毎月図書館及び公民館・市内中学校図書室を通じて配布しました。
職場体験・見学	<中学校> 調布2年6/16 4人 第三2年7/7 4人 第六2年9/13-15 4人 神代2年10/20-21 4人 神代1年11/30 4人 調布1年11/30 4人 第八1年1/31 5人 第五1年2/17 6人 <高校> 桐朋女子1年12/7 4人	図書館内の施設見学と業務の流れを体験してもらい、図書館への理解を深めてもらいました。

事業名	日時・会場・参加人数等	講師及び内容
小学生読書会	毎月第1日曜日 10時～11時30分 文化会館たづくり 会員数 33 人 延べ参加人数 196 人	幅広く本の世界の楽しさを知ってもらうため、小学校4年生～6年生を対象に、毎月テーマを決め、本の紹介や読み聞かせ、工作などを実施しました。 5月 地下のはなし 6月 たまごのはなし 7月 こわ～いはなし 9月 川のはなし 10月 料理のはなし 11月 ぶたのはなし 12月 お楽しみ工作 1月 千支のはなし 2月 動物園VS水族館 3月 私のコレクション
子どもの本を読む会	毎月第3火曜日 10時～11時30分 文化会館たづくり 会員数 46 人 延べ参加人数 143 人	子どもの本に関心のある大人の方を対象に、毎月課題の本を会員同士が読み合い読後感を話し合っって子どもと子どもの本に対する理解を深めました。 5月 『人形の旅立ち』（福音館書店） 6月 『火のくつと風のサンダル』（童話館出版） 7月 『タトゥーママ』（偕成社） 9月 『ライオンと魔女』（岩波書店） 10月 『ネルソンさん、あなたは人を殺しましたか？』（講談社） 11月 『里山』（福音館書店） 12月 『ムギと王さま』（岩波書店） 1月 『つる姫』（福音館書店） 2月 今年度のまとめと計画 3月 『アラビアン・ナイト』（福音館書店）
絵本の読み聞かせ講座	第1回 10月5日 第2回 10月12日 第3回 10月19日 10時～12時 文化会館たづくり 受講者数 24 人	どのような絵本が読み聞かせに向くのか、読み聞かせのポイントなどを連続3回講座で学んでいただきました。 第1回 「読み聞かせの意義・留意点」 第2回 「読み聞かせに向く絵本の紹介」 第3回 「受講生によるおはなし会」

事業名	日時・会場・参加人数等	講師及び内容
子どもの本に親しむ会	第1回 11月8日 第2回 11月22日 10時～12時 文化会館たづくり 延べ参加人数 157人	絵本やおはなしの楽しさを味わい、子どもの読書の大切さを市民とともに考えようと、講師を招いて講演会を開催しました。 第1回 「子どもたちと物語の幸せな出会い」 講師 佐藤 涼子氏 第2回 「子どもと楽しむおはなしの世界」 講師 藤田 浩子氏
調布FMへ情報提供	毎月1回	「子育てラジオ」絵本紹介コーナーのための情報提供と助言。
出前講座	①6月14日 参加者 14人 ②6月23日 参加者 13人 ③6月30日 参加者 10人 ④9月29日 参加者 (大人18人・子ども20人) ⑤11月30日 参加者 (大人24人・子ども25人)	①「子どもと読書」成人学級向けのこ会へ講師として出向きました。 ②育児講座「赤ちゃん絵本」二葉くすのき保育園地域交流事業へ講師として出向きました。 ③「おもしろ子育てセミナー」テーマ：絵本の読み聞かせは楽しい西部公民館主催事業へ講師として出向きました。 ④⑤つつじヶ丘児童館子育てひろば(幼児サークル)で絵本とわらべうたの紹介をしました。
その他の事業	①11月19日 参加者 (大人9人) ② 2月21日 参加者 (大人7人) ③ 3月28日 参加者 (親子14組28人)	①富士見分館 講習会「そらまめくんのベッド」手袋人形製作 ②緑ヶ丘分館 講座「子どもの本の座談会」 ③調和分館 講座「赤ちゃんにわらべうたと絵本を」
その他	図書館バッグの配布	市内小学校1年生へ図書館バッグを配布しました。

(2) 各館の事業

ア おはなし会

幼児から小学生を対象に、ストーリーテリング・絵本の読み聞かせ・手あそび・わらべ歌・16ミリフィルムの映写等を組み合わせたプログラムを用意し、楽しいお話の世界へ導くことを目的として実施しました。分館でも定例日のほかに、クリスマスなどに特別おはなし会を実施した館もあります。

館 名		日 時		対 象	実施回数 (回)	延べ参加人 数 (人)
中 央	第1火曜日	10時30分～11時	2・3歳児	12	261	
	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児	51	734	
	毎週土曜日	15時30分～16時	小学生	51	378	
	こどもの日スペ シャルイベント	5月 5日 (木) 14時～15時	幼児・小学生	1	110	
	クリスマス会	12月21日 (水) 15時～16時	幼児・小学生	1	108	
分 館	国 領	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	50	468
	調 和	第1・3水曜日	15時～15時15分	0～2歳児	47	281
			15時15分～15時45分	3歳以上		
	深大寺	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	49	440
	神 代	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	45	230
	宮の下	第1・3水曜日	15時～15時30分	幼児	45	309
			15時30分～16時	小学生		
	緑ヶ丘	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	50	582
	富士見	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	51	595
		ちいさい人の ためのおはなし会	不定期	1～3歳児	2	64
	若 葉	毎週水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	49	570
	染 地	第2・4水曜日	15時～15時30分	幼児・小学生	50	405
	佐 須	第2水曜日	11時～11時30分	0～2歳児	11	210
毎週水曜日		14時30分～15時	幼児・小学生	49	542	
				分館合計	498	4,696
				合 計	614	6,287

イ 市内小・中学校との協力

(ア) 市内公立全小学校において、図書館利用ガイダンスや本の紹介を行いました。ガイダンスの対象は、社会科で調布市について学び、行動範囲も広がる3年生としました。要望のあった学校では、他の学年にも本の紹介やおはなし会を実施しました。このほか、先生方と協力して推薦図書リスト「夏休みにすすめる本」を作成し、学校を通して児童に配付しました。図書館作成リストも随時学校へ配付して活用してもらっています。

(イ) 小・中学校からの調べ学習の依頼に応じてテーマの本を貸出したり、先生方から読書相談を受けたり、保護者に向けて本の紹介や読み聞かせについての会を持つなど学校との連携を図りました。希望に応じて団体貸出も行いました。

(ウ) 調布養護学校の中学部におはなし会と団体貸出を行いました。

調べ学習依頼・ガイダンス回数及び団体貸出冊数

学 校 名	調べ学習依頼・ガイダンス回数(回)								担 当 館	団体貸出冊数(冊)
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他	合計		
第 一			1(3)	1				2(3)	中 央	999
第 二			(2)			1		1(2)	国 領	972
第 三			4(2)	3	2	3	1	13(2)	宮の下	873
八 雲 台			(2)		2	3	1	6(2)	佐 須	494
富士見台			(2)	1				1(2)	中 央	2,329
滝 坂			(2)				(1)	(3)	若 葉	64
深 大 寺	1	2	(2)		1	4	1	9(2)	深大寺	176
上ノ原		9	(4)	2	1	1		13(4)	神 代	674
石 原			(3)		1			1(3)	富士見	1,309
若 葉			1(3)	4	6	3	1	15(3)	若 葉	297
緑ヶ丘			(2)				2	2(2)	緑ヶ丘	642
染 地			(1)					(1)	染 地	8
北ノ台	2	2	(3)	3	3	3	2	15(3)	深大寺	888
多摩川			1(2)	1	1	1		4(2)	中 央	714
杉 森			1(3)	2	1			4(3)	染 地	2,613
飛 田 給	1		(2)	4	4	4	1	14(2)	宮の下	151
柏 野		2	2(2)	1	2	3		10(2)	佐 須	1,158
国 領			3(2)	4	1	2	3	13(2)	国 領	713
布 田		1	(3)	1	1			3(3)	中 央	796
調 和	3		(2)		3	3		9(2)	調 和	186
調布養護学校									中 央	
小 計	7	16	13(47)	27	29	31	12(1)	135(48)		16,056
調 布	2		1					3	富 士 見	413
神 代		1	3					4	神 代	294
第 三	2	3						5	染 地	377
第 四	1							1	若 葉	31
第 五								1	宮の下	56
第 六		1						1	国 領	56
第 七	1		1					3	佐 須	261
第 八	1	4						5	緑ヶ丘	167
調布養護学校									中 央	42
小 計	7	9	5					5	26	1,697
調べ学習依頼・ガイダンス回数合計									161(48)	団体貸出冊数合計 17,753

※ () 内は、ガイダンスの回数です。数字は1クラスを1回と数えています。

※ 団体貸出は担当館以外でも行っています。

ウ 保育園等との協力

保育園・幼稚園・児童館・学童保育所・あゆみ学園・文庫等へ団体貸出を行いました。対象の子どもたちには最寄の図書館でおはなし会を実施し、相互の連携を図りました。

保育園・幼稚園等おはなし会

館 名	保 育 園 名	対 象	実 施 日	実施回数 (回)
中 央	皐月保育園	1歳児	第3木曜日	1
		2歳児	第3木曜日	9
		3歳児	第3木曜日	8
		4歳児	第3水曜日	10
		5歳児	第3水曜日	9
	下布田保育園	4歳児	第4木曜日	8
5歳児		第4木曜日	8	
中央・染地	あゆみ学園		奇数月	6
国 領	第五保育園	3歳児	奇数月第3水曜日	5
		4歳児	奇数月第2水曜日	6
		5歳児	奇数月第1水曜日	6
調 和	金子保育園	3歳児	不定期	4
		4歳児	不定期	7
		5歳児	不定期	5
深大寺	深大寺保育園	4歳児	第1水曜日	11
		5歳児	第1水曜日	11
神 代	神代保育園	3歳児	奇数月第3水曜日	6
		4歳児	偶数月第2水曜日	6
		5歳児	偶数月第1水曜日	6
宮の下	宮の下保育園	3歳児	奇数月第2水曜日	6
		4歳児	偶数月第2水曜日	6
		5歳児	第2水曜日	11
	上石原保育園	3歳児	奇数月第4水曜日	4
		4歳児	偶数月第4水曜日	5
5歳児		第4水曜日	8	
緑ヶ丘	緑ヶ丘保育園	3歳児	年度最終月1回	1
		4歳児	第2水曜日	12
		5歳児	第1水曜日	10
富士見	富士見保育園	3歳児	偶数月第3水曜日	6
		4歳児	偶数月第2水曜日	6
		5歳児	偶数月第1水曜日	5
	上布田保育園	5歳児	奇数月第1水曜日	6
		4歳児	奇数月第2水曜日	3
	こんぺいとう保育園 (ちいさい人のためのお はなし会と一緒に参加)	1～3歳児	年2回	2
若 葉	仙川保育園	4歳児	第3水曜日	7
		5歳児	第3水曜日	7
	東部保育園	3歳児	第2水曜日	6
		4・5歳児	第2水曜日	8
	仙川教会子どもの家	4歳児	第3金曜日	4
5歳児		第3金曜日	3	
佐 須	佐須学童	学童	第3金曜日	10
			合 計	268

(3) 刊行物

タイトル	内 容
このほんよんで 改訂版	乳幼児向き推薦図書リスト 1991 年刊 有償頒布
小学生にすすめる本	小学生向き推薦図書リスト 1995 年刊 有償頒布
今日のおはなしなーに？	読み聞かせのガイドブック
としょかんのつかいかた	図書館利用ガイダンス用テキスト 小学校 3 年生に配付
図書館で調べものをするときに・・・	小学校高学年向き 図書館での本の調べ方ガイドブック 小学校を通して 5 年生に配付
1 年生にすすめる本 毎年 4 月発行	保護者と一緒楽しんでもほしい新 1 年生向き推薦図書リスト
子どものほん 毎年 4 月下旬発行	4 種作成（幼児、1・2 年生、3・4 年生、5・6 年生）前年に出版された本の中から選んだ推薦図書のリスト
夏休みにすすめる本 毎年 7 月発行	3 種作成（1・2 年生、3・4 年生、5・6 年生）市立小学校の先生と協力して作成しているリスト
中学生にすすめる本 毎年 7 月発行	前年に出版された児童書を中心に選んだ中学生に読んでほしい本のリスト
クリスマスのほん 毎年 12 月発行	クリスマスにちなんだ絵本や読み物を集めたリスト



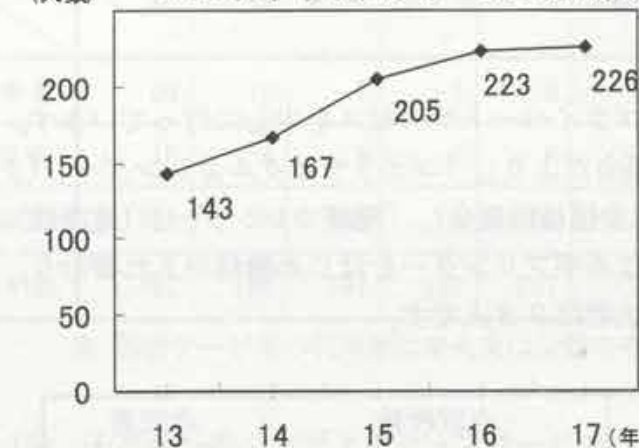
4 ハンディキャップサービス

公共図書館は、「全ての住民の学習権の保障」と「いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館」を目標としています。その意味で、ハンディキャップサービスは、「図書館利用にハンディキャップのある人々へのサービス」として位置づけられ、何ら特殊なサービスではありません。そして、その基本となるのは図書館利用のための条件整備をすることです。

調布市立図書館では、中央図書館 6 階にハンディキャップサービスコーナーを設置し、多くの市民の協力を得て、視覚障がい者を対象にしたサービスを中心に活動を行っています。

具体的には、音訳サービス、点訳サービス、大活字本の提供、宅配サービス、子どもたちへの布の絵本・遊具の提供等があります。

(人数) ハンディキャップサービス利用者数の推移

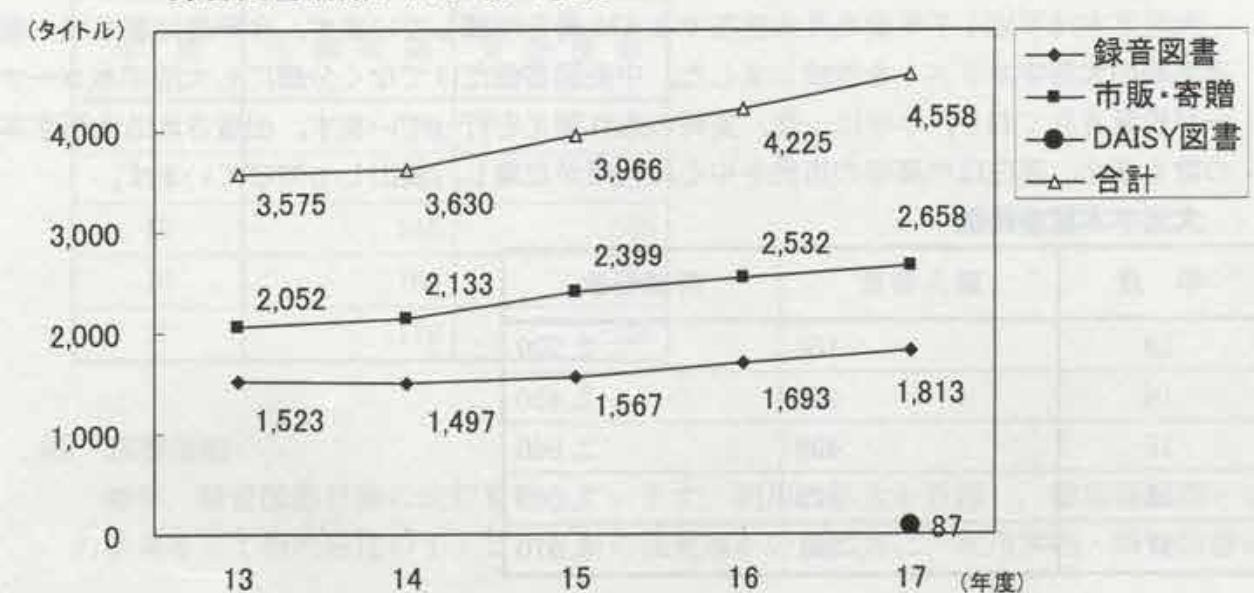


年 度	13	14	15	16	17
人 数	143	167	205	223	226

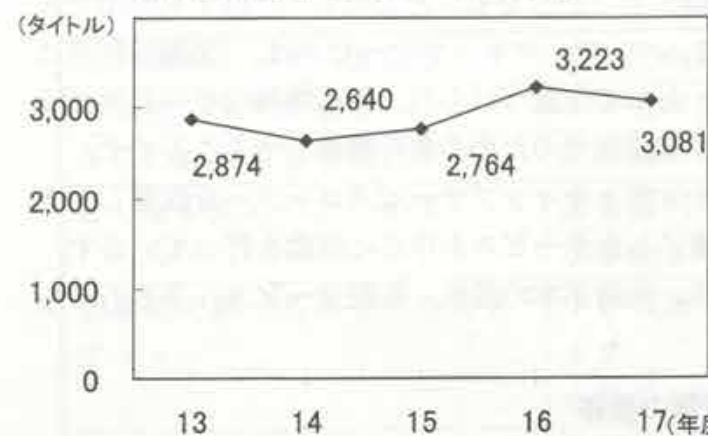
(1) 音訳サービス

平成 17 年度も、広い分野にわたり録音図書のリクエストが寄せられました。「暮らしの便利帳」等、庁内刊行物の音訳依頼も増えています。デジタル化に携わる音訳者の養成を引き続き行い、録音図書のデジタル化が進みました（DAISY 図書 87 タイトル）。今年度の音訳者数は 53 人です。

録音図書所蔵タイトル数の推移



録音資料貸出タイトル数の推移



年 度	13	14	15	16	17
タイトル数	2,874	2,640	2,764	3,223	3,081

(2) 点訳サービス

点訳サービスは、利用者の生活に関わるプライベートサービスを中心に行っています。ほかに、月2回の「市報ちょうふ」、「市議会だより」、「ゴミリサイクルカレンダー」(クリーンセンター)、「ふくしの窓」(調布市社会福祉協議会)、「健康カレンダー」(健康課)などを定期的に点訳しています。10月には点字プリンターをはじめ機材が入れ替わり、サービスの幅が広がりました。今年度の点訳者は33人です。

点訳サービス実施状況

年 度	リクエスト数 (件)	点訳枚数 (枚)	点訳者 (人)
13	157	6,928	40
14	153	7,901	40
15	131	9,128	37
16	122	6,799	37
17	136	5,670	33

(3) 大活字本提供サービス

大活字本は平成17年度3月末現在で3,670冊を所蔵しています。今年度は書名順・著者名順の大活字本リストを作成しました。中央図書館だけでなく分館にも大活字本コーナーが設置されており、半年に一度、資料の入れ替えを行っています。出版される大活字本の数も増え、現在は中高年の市民を中心に利用が定着し、貸出しも伸びています。

大活字本蔵書冊数

年 度	購入冊数	所蔵冊数
13	164	2,200
14	250	2,450
15	496	2,946
16	423	3,369
17	301	3,670

(4) 宅配サービス

平成13年度から宅配サービスを開始しました。身体が不自由で外出が困難な方や、一日中ベッドの生活を送らなければならない高齢者等、図書館を利用したくても来館できない方を対象に、市民のボランティアの協力のもと、図書館の資料を直接お届けしています。

平成14年9月からは郵送サービスも開始しました。

8月には中央図書館4階展示コーナーで宅配サービスのPRを行い、出産前後や介護をされていて外出できない人など、一定期間利用する人の数が増えました。

平成17年度宅配サービス実施状況

項目	中 央	国 領	調 和	深大寺	神 代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若 葉	染 地	佐 須	郵 送	合 計
利用者数	59	10	7	7	8	4	6	7	7	9	3	(1)	127
宅配者数	10	4	3	6	6	1	2	1	3	3	4		43
実施回数	221	30	82	4	65	8	2	32	68	15	47	29	603
貸出資料数	1,391	156	167	142	257	23	3	189	147	520	320	58	3,373

※ 郵送サービスの利用者は中央又は分館の宅配登録者に含まれています。

(5) 子どもへのハンディキャップサービス

布の絵本・遊具の収集と貸出しをしています。平成2年度から収集を始め、平成17年度末で中央図書館、調和、佐須、染地分館で合わせて178冊を所蔵しています。「布の絵本目録」の改訂も行いました。

子どもへの主なサービスは、市内のあゆみ学園(障がい児の通所訓練施設)への訪問サービスで、今年度はおはなし会(布の絵本の読み聞かせや手遊び等)6回と団体貸出(布の絵本及び図書合計298冊)を行いました。ほかに調布養護学校へのおはなし会(3回)も行いました。

布の絵本所蔵数・貸出冊数

年 度	所 蔵 冊 数	貸 出 冊 数
13	136	129
14	139	119
15	145	240
16	160	188
17	178	126

(6) 広報活動

毎年、録音図書目録の改訂を行っています。利用の拡大を目指し、障害福祉課との協力事業として市内在住の1・2・3級の視覚障がい者の方に、利用案内・録音図書目録

の音声版を送付しています。また、声のお知らせ「オカリナ通信」を毎月利用者全員に送付しています。この「オカリナ通信」でお知らせしている新聞書評による新刊紹介や、「東京都立図書館新作情報」（都内の公共図書館で新たに作られたテープの紹介）等からリクエストが寄せられています。お知らせのデジタル版利用者も増え、図書館のホームページにも掲載を始めました。

平成17年度PR活動

事業名	内容	備考
録音図書目録 [平成17年度版]	調布市立図書館所蔵の録音図書、市販テープ、寄贈テープの目録	音声版 179 世帯 墨字版 50 世帯
オカリナ通信	新刊図書の紹介、新しいテープのお知らせ、新着図書案内	利用者 51 人 音声版 毎月
東京都立図書館新作情報	都内公立図書館で新たに作成した録音・点訳図書の紹介	オカリナに同封 音声・墨字版 隔月
図書館だより	図書館発行の広報	オカリナに同封 音声版 年4回

(7) その他

4月には音訳者・点訳者懇談会、10月には利用者懇談会を開催し、このサービスに対するご意見を伺いました。平成17年1月からは調布市視聴覚ライブラリーの資料を借り受け、郵送することができるようになりました。市制50周年記念事業として作成した「子どものための調布のむかしばなし」の音訳、点訳、DAISY版作成を行いました。

平成17年度 音訳者・点訳者むけ講座・講習会

講座名	実施日・参加人数	講師及び内容
DAISY PRS 編集講習会	平成17年12月9日 10時～15時 対象：調布市立図書館 DAISY 編集者 会場：文化会館たづくり会議室 受講者： 11人	講師 NPO 法人 DAISY TOKYO (森田聡子氏ほか) PRS を使った DAISY 編集の実際
中級音訳者養成講座	平成17年9月21日～11月30日 (全5回) 対象：調布市立図書館音訳者 会場：市役所第8会議室ほか 受講者： 14人	講師 高橋久美子氏
中級音訳講座 (校正)	平成18年2月2日～3月23日 (全6回) 対象：調布市立図書館音訳者 会場：第8会議室ほか 受講者： 32人	講師 高橋久美子氏 録音図書の校正の実際

平成17年度 音訳・点訳者による自主勉強グループの活動

グループ名	定例日・会員数・会場	内容
水曜会 (音訳)	第2水曜日 52人 文化会館たづくり会議室ほか	作成途中の録音図書の互評と朗読技術研鑽のための学習
DAISY 勉強会 (音訳)	第4金曜日 12人 文化会館たづくり会議室ほか	DAISY 編集作業
調布プライユ (点訳)	第2・4木曜日 6人 文化会館たづくり会議室ほか	「市議会だより」「ふくしの窓」等の点訳 その他点訳作業の打合せと点訳資料の校正
くすのき (点訳)	第2・4木曜日 27人 文化会館たづくり会議室ほか	「市報ちようふ」(月2回)、行政資料等の点訳 その他点訳作業の打合せ

ハンディキャップサービス閲覧コーナー



ハンディキャップサービス
カウンター



5 分館におけるサービス

調布市立図書館は、中央図書館を中心に10分館で図書館網を形成し、全体をひとつのシステムとして運営しています。

平成7年の現中央図書館開館時は、分館利用の激減が懸念されましたが、平成16年度から分館全体の個人貸出冊数は、中央図書館の貸出冊数を上回り、特に高齢者や子どもたちにとって、歩いて行ける分館は、生活を豊かにする場として貴重な施設となっています。また、全館がオンライン化され、インターネットによって予約受付や貸出しの延長ができ、借りた資料をどの館でも返却できるなどの利便性の向上により、分館は地域の方に大変よく利用されています。

(1) 具体的なサービス

分館は、図書館の全域サービスを保障する地域の拠点として、職員2人と嘱託員数人により、貸出し・返却等のカウンター業務を中心に、次のようなサービスにも積極的に取り組んでいます。

ア 子どもへのサービス

全分館に子ども室を置き、基本的な図書を中心に、約1万冊を揃えて次のサービスを提供しています。

- ・職員による乳幼児から小学生対象の定例おはなし会の実施
- ・サービス地域内の保育園、児童館などへの働きかけ（おはなし会・団体貸出）
- ・各小学校の3年生に対する図書館利用ガイダンスと各学年・各クラスへの団体貸出
- ・子どもの読書に関する出前講座などの講演活動
- ・PTA等の地域で子どもの読書に関わる市民への援助
- ・教員、学校図書館司書の調べ学習や学習資料調査への協力と資料提供

イ レファレンス・サービス

日常的にカウンターで気軽に本の相談を受け、さらに必要なものは、中央図書館や都立図書館の協力を得て、地域住民の調査・研究活動を支援しています。

ウ ボランティアの協力による宅配サービスの実施

エ 図書館と市内の各大学との相互協力の窓口（若葉分館、緑ヶ丘分館）

オ 地域の他の施設との連携

- ・各サービス地域内の病院、老人福祉施設等へのサービス
- ・ビジネス・仕事支援コーナーの設置（国領分館）

(2) 分館の課題

図書館は、市の「調布市行財政アクションプラン」に伴う公共施設の配置見直しに当たり、図書館協議会や利用者懇談会等で市民のご意見を伺いました。その結果、10分館の存続が確認されました。

分館の多くは、築30年以上を経過して建物の老朽化が進んでいます。今後も施設のバリアフリー化や資料の充実につとめ、地域の方の交流の場を実現するとともに、電子機器の導入に対応するためには、施設の整備・拡充が必要になってきています。

6 事業

(1) 広報活動

図書館では潜在的な利用者や日常の利用者に向けて、生活や仕事の中に図書館を有効に活用してほしいという観点からさまざまな広報活動を行っています。広報紙による案内だけでなく、図書館ホームページを使ったWEB上の広報にも力を入れています。

ア 市報原稿の提出（月2回）

図書館のページに講演会等の行事案内や、図書館としてお知らせしたいトピック事項を掲載しています。

イ 「図書館だより」の発行（年4回）

特集記事と図書館情報、漫画家水木しげる氏の表紙絵、日本民俗学会々員中島恵子氏の「調布のむかしばなし」の連載記事で構成されています。発行部数は各号2,000部です。

平成17年度 特集記事内容

巻号	通巻	特 集	内 容	発行日
2005夏	196	予約の本がとどくまで	予約の本がとどくまでと、「市民意識調査報告書—地域情報化拠点としての図書館を目指して」の報告から	平成17年 6月25日
2005秋	197	「参考図書室」から —ビジネス・仕事支援サービスのご案内—	中央図書館の参考図書室の案内と検索ツールの案内	9月25日
2005冬	198	わたしのすすめるこの一冊	市民から公募したお勧め本を紹介	12月25日
2006春	199	ハンディキャップサービス	新しいハンディキャップサービスの紹介	平成18年 3月25日

ウ 「新着図書案内」の発行（毎月）

新しく受け入れた図書の一部を紹介した新着ブックリストです。ペーパー情報として有益なものになっており、刊行を楽しみにしている利用者も多くいます。

エ 図書館ホームページの更新

利用案内、事業開催等のお知らせのほか、子ども室、一般室、参考図書室、映画資料室、ハンディキャップサービス、ビジネス・仕事支援コーナーの各種展示案内や、レファレンス回答事例集（調布関係・映画関係）、読書推進室「アカデミー愛とぴあ」を掲載しています。年間50万件以上のアクセスが確認されています。今年度からリストの紹介図書から書誌情報へリンクされるようになり、資料情報の確認が容易になりました。

オ 調布FMへの出演

「あなたと図書館を結ぶブックメール」（毎週金曜日午前10時～10時15分放送）に月1回図書館職員が出演し、図書館情報を発信しています。それ以外の月3回は

アカデミー愛とびあの朗読の会に依頼し、4月～9月は「随想を書く会」の作品を、10月～3月は三浦哲郎・芥川龍之介・国木田独歩の作品を朗読しました。

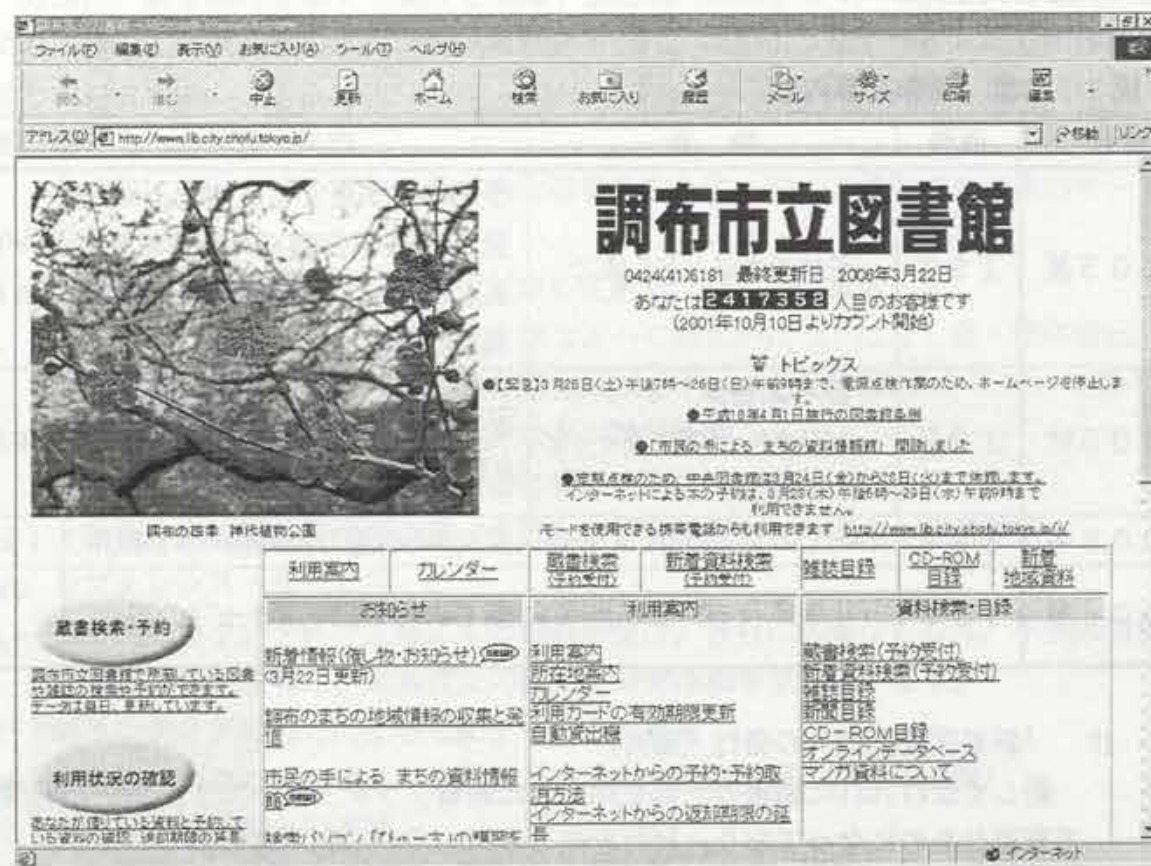
カ 図書館カレンダーの作成

名刺サイズとB6版の2006年度のカレンダーを作成しました。今年度から有料広告掲載の希望を取り、2社から協力を得ることができました。

キ その他

年2回発行の「ちょうふの教育」（教育委員会発行）に、「レファレンスデータベースの案内」と平成17年度「社会教育活性化 21世紀プラン」事業（文部科学省）についての記事を掲載しました。

【調布市立図書館のホームページ】—これまでに約240万件のアクセスがありました。



(2) 読書啓発事業

市民の読書活動を支援し、図書館の集会・行事活動を促進するために、平成13年度に調布市文化会館たづくり10階に「読書推進室」を設置しました。生涯学習団体アカデミー愛とびあの協力を得ながら、分館の集会室や地域の集会施設で市民の読書・文化活動を推進しています。

事業内容は、時事問題や多くの人々が関心をもつ文学作品等をテーマにした「講演会」や、作家からお話を伺う「著者を囲む会」等です。

2月には34回目となる「樟（くすのき）まつり」（旧図書館まつり）を開催し、文化講演会、文芸講演会、時局講演会、朗読の会、著者を囲む会、コンサートなど約11の催しを開催しました。

平成17年度事業一覧

事業名	期日・会場・参加人数	講師及び内容
市制50周年 記念講演会	10月27日 たづくり12F大会議場 150人	『子どものための調布のむかしばなし』 刊行記念講演 日本民俗学会会員 中島 恵子氏
公開読書会	7/4, 8/3, 8/25, 9/15, 10/19, 11/3, 12/13, 1/26 (全8回) たづくり601会議室 延べ126人	『城崎にて』『一つの花』『希望』『高瀬舟』 ほか 社会教育指導員 青木 笙子氏
著者を囲む会	6月8日 たづくり12F大会議場 180人	『永仁の壺』を著した理由 作家 村松 友視氏
文芸講演会	6月17日 グリーンホール小ホール 230人	水上勉氏の『雁の寺』の真実を探る 作家 司 修氏
講演会	7月7日 たづくり12F大会議場 200人	人間・山頭火と旅 文芸評論家 村上 護氏
時局講演会	9月22日 たづくり12F大会議場 160人	イラクは如何なる国か、テロはなぜ起きるか 白鷗大教授・元NHK解説委員 平山 健太郎氏
文化講演会	10月21日 たづくり12F大会議場 160人	木下恵介の映画人生 作家・映画監督 長部 日出雄氏

講演会 ＜読書週間＞	11月7日 たづくり 12F 大会議場 150人	名作は教科書からなぜ消えたか 文芸評論家 村上 護氏
新春座談会	1月27日 たづくり 12F 大会議場 210人	新年に思う、巨大地震の検証 東京大学名誉教授 溝上 恵氏
講演会	3月22日 たづくり 12F 大会議場 205人	俳句とわたし 俳人 黒田 杏子氏
樟まつり① 時局講演会	2月1日 グリーンホール小ホール 190人	人間・宮本常一に学ぶ ノンフィクション作家 佐野 眞一氏
樟まつり② 講演会	2月3日 グリーンホール小ホール 210人	戦後60年 話題小説 文芸評論家・ペンクラブ理事 清原 康正氏
樟まつり③ 講演会	2月6日 たづくり 12F 大会議場 215人	気象とくらし-気温一度の経済効果- NHK 天気キャスター 中村 次郎氏
樟まつり④ 朗読の会	2月9日 グリーンホール小ホール 230人	長部日出雄作『津軽世去れ節』 元 NHK エグゼクティブアナウンサー 山田 誠広氏 ほか
樟まつり⑤ 講演会	2月13日 たづくり 12F 大会議場 200人	旅の心-聖なるものを訪ねて- 作家 古井 由吉氏
樟まつり⑥ 第34回市民句会	2月17日 グリーンホール小ホール 170人	「選評と俳話」 俳人 青柳志解樹氏 水原春郎氏 黒田杏子氏 棚山波朗氏 ほか
樟まつり⑦ 第33回市民歌会	2月14日 たづくり 12F 大会議場 70人	「選評と講話」 歌人 片山貞美氏 来嶋靖生氏 小島ゆかり氏 宮地伸一氏
樟まつり⑧ 著者を囲む会	2月22日 グリーンホール小ホール 280人	『幸田文のマッチ箱』を中心に 作家 村松 友視氏
樟まつり⑨ コンサート	2月23日 グリーンホール大ホール 1,080人	全盲の生涯の恵み 歌うオンリーワン 歌手・ピアニスト 北田 康広氏 ほか

樟まつり⑩ 文化講演会	2月25日 たづくり 12F 大会議場 205人	身近な野菜の不思議 農学者 稲垣 栄洋氏
樟まつり⑪ 作品展示	1月31日～2月3日 2月8日～2月17日 たづくり 2F 北ギャラリー 1,101人	作品発表=俳句 12 サークル・短歌 4 サークル・日本画 1 サークル・淡彩画 1 サークル
文学散歩	半日：4/7, 6/22, 9/30, 11/4, 1/6 一日：7/1, 10/6, 11/22, 3/8 年9回 王子, 足尾, ほか 延べ525人	會津八一記念館, 野口雨情記念館ほか 美好昌子氏, 畠山進氏, 伊藤栄洪氏ほか

(3) 育成サークル

アカデミー愛とぴあは、昭和48年に発足した調布ブッククラブを母体とする生涯学習団体です。図書館開設の翌年（昭和42年）から、図書館の働きかけにより地域に誕生した読書会や、俳句・短歌・随筆・小説等の創作サークル、一つのテーマを深く学習する研究会等約28サークルから出発したものです。

平成7年の調布市文化会館たづくりの開館を機に、図書館と中央公民館の生涯学習関係の集会・行事や市民活動支援等は、(財)調布市文化・コミュニティ振興財団に総括され、アカデミー愛とぴあも、その活動を調布市文化会館たづくりに移しました。

その後、市民の読書活動支援の見直しが行われ、平成13年度に、改めて、図書館が市民の読書活動推進事業を実施することになり、その協力連携団体として、現在は図書館を拠点に活動を続けています。

アカデミー愛とぴあ：読書会他55サークル、登録会員 716人

(4) 図書館ボランティア活動

ア 図書館ボランティア導入の開始

図書館では、ハンディキャップサービスの分野で、音訳や点訳、宅配ボランティア等に市民の協力をいただけてきました。近年、社会状況の変化に伴い行政のあり方が変化し、行政と市民との協働が求められています。こうした背景のなか、従来の活動に加え、平成16年2月から新たな活動として、館内でのボランティア活動を開始しました。前年度に引き続き今年度も6月29日に第2回目の「図書館ボランティア講座」を開催しました。この講座参加者から新たに希望者を募り、面談を経て14人が登録しました。7月21日ガイダンスを行い、継続の方とあわせ、現在31人が活動しています。

イ 図書館ボランティアの活動内容

宅配ボランティアは、図書館に直接来館することが困難な方へ、図書を届ける活動です。館内ボランティアは、ひとり週1回2時間を基準として書架整理を中心に、図書の修理、配布物の組み合わせ、映画資料の整理作業、寄贈外国語図書の受入前のチェック等の活動をしています。中央図書館7階の事務室前にボランティア打合せコーナーを設置し、職員と情報交換をしています。11月2日には交流会を行い、国領分館見学と国領のまち歩きを行いました。(15人参加)

また、ちょうふボランティアセンターを通じ、夏休み期間中にボランティア活動を希望する学生(高校生・大学生)の受入れも行っています。

図書館ボランティアに図書館運営への理解を深めていただき、また、経験・知識などに応じて活動内容の幅を広げていくために、図書館職員がコーディネーターとしての役割をどのように果たしていくのが課題となっています。

現段階では、中央図書館が主な活動場所ですが、今後、各分館においても体制を整えて、図書館ボランティアの活動の場の拡大を図っていきます。

図書館ボランティアの年度ごとの内訳と人数は、下表のとおりです。

図書館ボランティアの数

	ボランティア総数(カッコ内は分館)		
	15年度	16年度	17年度
宅配ボランティア	55人 (42人)	44人 (33人)	43人 (35人)
館内ボランティア	28人 (緑ヶ丘1人)	28人 (緑ヶ丘1人)	31人 (緑ヶ丘1人 染地1人)
夏季ボランティア	高校生 1人 大学生他 3人	高校生 11人 大学生他 1人	高校生 3人 大学生他 2人

(5) 「社会教育活性化21世紀プラン」事業(文部科学省委託)

文部科学省の地域振興施策の一つである「社会教育活性化21世紀プラン」は、「社会教育施設を中核とした地域の課題解決のための事業を実施するとともに、モデルプログラムの開発等を行い、社会教育の全国的な活性化を図る」ことを目的に、平成16・17年度の2年次計画として実施されました。17年度も文部科学省の委託を受け、調布市における地域情報化の推進を図るため、以下の事業を実施しました。

ア 調布市立図書館地域情報化推進連絡会

平成15年に策定された調布市地域情報化基本計画に基づき、16年度調布市地域情報化推進委員会図書館部会に関わった委員に、17年度も引き続き調布市立図書館地域情報化推進連絡会委員として事業計画について提言してもらいました。

イ 動画配信事業

(ア) 図書館利用リテラシー講座ビデオ作成

図書館利用リテラシー講座参加者の意見を参考にして、図書館の使い方のワンポイント・アドバイスをビデオ化した「あなたの求める資料はそこにある」を作成しました。基本編、応用編合わせて11分のDVDを作成し、貸出等により利用に供しました。

(イ) 遠隔講義システム(eラーニング)

16年度実施の図書館セミナーの遠隔講義システム(eラーニング)の継続を計画しましたが、予算の削減や配信会社との調整により、実現しませんでした。

ウ 図書館利用指導ボランティア養成事業

利用指導(利用案内)ボランティアを養成するための講座を開催しました。内容は、図書館の仕組みや業務を理解し、図書館を上手に利用するためのインターネットを使った蔵書検索などの知識や技術を身につけるものです。3回の連続講座を、1クラス5人定員で8クラス実施し、計38人が参加しました。今後は、講座修了者によるボランティア活動の準備を進めていきます。

エ 地域情報の収集事業

地域にある歴史、文化、経済活動等の地域情報を収集し、市民に提供するため、市民の協力を得て地域の情報収集を行いました。

(ア) ボランティア指導者の養成

地域情報収集の指導をするボランティア・リーダーを養成することを目的に、現在地域で活動している郷土史研究家を講師に迎え、地域情報の収集に関する講座を行いました。

(イ) 市民協力員(ボランティア)の募集・組織化

市報等を通じ、地域情報の収集を行う市民協力員(ボランティア)を募集し、活動を広げるための組織化を計りました。

(7) 収集活動

調布市内に点在する情報を、市民協力員に収集してもらいました。その記録は、カメラ等も活用しながら、「地域情報の提供」事業として、ホームページ等により発信しました。

オ 地域情報の提供

「地域情報の収集事業」により収集した歴史、文化、経済活動等の地域情報を整理し、ホームページとパンフレットにより、図書館から発信しました。

「市民の手によるまちの資料情報館」として公開したホームページの内容は、現在、次の8つのテーマになっています。

- (ア) 映画のまち調布
- (イ) 調布の文学
- (ウ) 調布の石仏・野仏
- (エ) 子どもの読書環境
- (オ) 調布の戦争遺跡
- (カ) ちょうふ人間模様
- (キ) まち角の不思議
- (ク) 調布の交通



(6) 市民からの意見

ア 図書館利用者懇談会

図書館の運営に、より多くの市民、利用者の声が反映できるように、平成13年度から全図書館で、年1回以上の利用者懇談会を開催しています。

平成17年度は、「調布市行財政改革アクションプラン」による、社会教育施設の配置見直しに関わる市の検討結果について報告し、懇談しました。参加者からは、当面の指定管理者制度の導入がなくなったことには安堵しながらも、引き続き図書館分館が存続できるように、市民の側も関心を強める必要があるなどの意見が多数出されました。

その他の図書館活動全般について活発な意見交換が行われ、頂いた御意見については平成18年度の事業計画に具体化するよう検討していきます。

各回の詳しい内容は、図書館ホームページに掲載しましたが、市の内外から大きな反響がありました。主なものは下記のとおりです。

(ア) 図書館資料の除籍や廃棄について

古い本でも、図書館でなければ所蔵できない資料はきちんと保存して欲しい。図書の内容によって選別することなく、公平な収集・除籍を行う姿勢を守って欲しい。

(イ) 子どもの読書について

子どもに本の楽しさを伝え、自ら考える力をつけていくために、子どもの読書に関わる事業を分館でも充実し、周りの大人への援助ももっと強めて欲しい。

(ウ) 利用のモラル向上について

借りた本に汚れや切取りがありがっかりすることが多い。図書館としても、もっと利用者にマナーの向上を働きかけ、注意を促すべきである。

(エ) サービスの継続について

引き続き図書館全館に専門職員を配置し、図書館サービスの質を守り、更に充実して欲しい。

平成17年度 各館利用者懇談会開催状況

(参加者総数：143人)

回	開催館	開催日	開催時間	参加者数
1	中央	7月17日(日)	14:00~16:00	42
2	富士見	9月17日(土)	10:00~12:00	8
3	若葉	10月1日(土)	10:00~11:30	2
4	緑ヶ丘	10月7日(金)	10:00~11:30	9
5	宮の下	10月15日(土)	10:00~11:30	6
6	染地	10月15日(土)	13:30~15:00	5
7	ハンディキャップサービス(中)	10月20日(木)	13:30~15:00	24
8	深大寺	10月21日(金)	10:00~11:30	10
9	神代	10月22日(土)	10:00~11:30	4
10	調和	10月23日(日)	10:00~11:30	6
11	佐須	11月12日(土)	10:00~11:30	8
12	国領	11月23日(祝)	10:00~12:00	2
13	中央	18年2月16日(木)	10:00~12:00	17
	合計	13回		143

イ 市民からの意見・要望

意見・要望の総数は、年々減る傾向にあります。要望では、電算システムや蔵書、施設に関するものが多くを占めています。また、苦情では、職員の窓口・電話等での利用者対応が多く、次に利用者のマナー、予約・貸出・返却の規則等の順になります。

特に、利用者との窓口トラブルについては、その原因を調査・分析し、トラブルを繰り返さないためのマニュアルの見直し、職員研修を実施しました。

また、意見・要望の中で、改善案については、今年度中、翌年度、今後の検討課題に分け対応しました。

平成17年度 意見・要望

内 容		受付方法	投書箱	Eメール	市長への はがき	図書館 来館	電話	手紙等	計	前年度 計
要望	蔵書への要望		18	6	4	2	2	1	33	23
	予約・リクエスト		6	9	1	1			17	9
	電算システムの要望		7	22		2	1		32	31
	登録地域の拡大の要望		5	1					6	9
	貸出し・返却		3	4	1	1	2		11	
	開館時間・休館		1	3		1			5	
	施設の改善		15	6	2	4			27	13
	その他の要望		13	5	3	5			26	56
小計			68	56	11	16	5	1	157	141
苦情	カウンター対応の苦情		8	1	2	1	1		13	28
	電話対応の苦情			1		1	1		3	6
	自習室管理 要望・苦情		2	2		1			5	13
	弁償への不満・質問			3					3	4
	利用者のマナー		6		4	3		2	15	14
	予約・貸出し・返却		2	2		4	1		9	
	施設		2		1		1		4	
	コピー機の使用		1			2			3	2
	その他の苦情		9	2	6	6	2		25	37
小計			30	11	13	18	6	2	80	104
	インターネット利用			13					13	
	その他の質問		1	26		1			28	61
小計			1	39		1			41	61
その他	感謝・お礼		3		7			1	11	9
	その他		2	1	1				4	24
小計			5	1	8			1	15	33
計			104	107	32	35	11	4	293	339
割合			35.5%	36.5%	10.9%	11.9%	3.8%	1.4%	100.0%	
前年度割合			16.8%	46.3%	9.1%	18.0%	8.0%	1.8%	100.0%	

7 蔵書の状況

(1) 資料選定・収集体制

調布市立図書館では、「資料の収集・保存・除籍に関する方針」(平成元年7月1日)に基づいて、中央図書館と分館を一つのシステムとして資料の収集・選定を行っています。

平成17年度は、昨年度と同様、図書館職員全員が人文・自然・社会・文学・児童の各分野の担当となり、新刊見計らい図書を中心に選定を行いました。利用が多く分館で蔵書の割合の高い文学分野は、全館で何冊所蔵していくかという視点にたった全館選定を、本格的に開始しました。児童書は、以前から担当者が新刊を読みあい評価をして、購入する図書を決めています。また、上記の分野のほかに外国語資料・地域資料・映画資料・マンガ資料も担当制をとって、それぞれの収集方針にそって選定・収集をしています。

また、前年度に引き続きビジネス仕事支援に重点を置き、ビジネス関係の資料の充実に努めました。

資料の保存は、上記の方針に基づいて、中央図書館地下書庫、高架下資料保存庫、佐須分館書庫に図書・雑誌等の区分けごとに置いています。

収集方針一覧

「資料の収集・保存・除籍に関する方針」(平成元年7月作成)

「児童資料収集方針・児童資料保存方針」(平成2年12月作成)

「新中央図書館用外国語一般書収集に関する基本方針」(平成4年7月作成)

「地域資料収集方針」(平成7年1月作成)

「映画資料収集方針」(平成5年9月作成)

「マンガ資料収集に関する基本的方針」(平成16年3月作成)

(2) 所蔵資料

ア 図書

中央図書館は、図書館網のセンターとしての役割を果たすために参考図書や専門図書にも留意し、子どもの本を含むすべての分野にわたって積極的に収集しています。外国語資料は一般書約3,600冊・児童書約2,200冊、地域資料は調布市・東京都に関する資料を中心に約47,000冊(分館を含む)、映画資料は約19,000冊所蔵しています。マンガ資料は平成12年度より別枠で予算を設けマンガセットを含めた収集を開始しました。

分館は、一般書は文学・社会科学・歴史・地理・家庭など比較的使用の多い分野に重点を置き、高齢者にも配慮した魅力的な蔵書をこころがけています。児童書は子ども時代にぜひ出会って欲しい基本図書を複本で揃え、また調べ学習にも対応できる資料を収集しています。

平成17年度は全館で68,962冊(購入61,441冊、寄贈7,521冊)受入れし、37,817冊除籍しました。

イ 新聞・雑誌

新聞は、全国紙を始め外国語紙・児童向け新聞を含め全館で51種類、雑誌は全館で約710種類収集しています。

館別 分類別蔵書冊数

分類		館名	中 央	国 領	調 和	深 大 寺	神 代	宮 の 下
成人図書	0	総 記	25,883	821	671	724	782	899
	1	哲 学 ・ 宗 教	20,460	1,015	597	783	889	664
	2	歴 史 ・ 地 理	48,036	4,021	3,036	3,438	3,681	3,407
	3	社 会 科 学	84,561	3,433	2,310	2,716	3,237	2,999
	4	自 然 科 学	28,902	2,334	1,631	2,146	2,001	2,263
	5	工 業 ・ 家 庭	30,334	2,925	2,662	3,071	2,665	3,158
	6	産 業 ・ 交 通	15,520	1,091	747	859	924	952
	7	芸 術 ・ スポーツ	70,242	3,113	2,634	3,113	2,916	3,310
	8	語 学	9,744	943	708	812	717	952
	9	文 学	157,818	15,758	12,189	13,157	12,213	11,141
外国語図書			3,653	13	1	1	0	1
小 計			495,153	35,467	27,186	30,820	30,025	29,746
児童図書	0 ～ 9 ・ 絵 本		113,519	12,448	14,166	11,646	11,035	12,203
	外国語図書		758	0	1	0	0	0
小 計			114,277	12,448	14,167	11,646	11,035	12,203
地 域 資 料			29,663	1,826	1,551	1,706	1,570	1,687
合 計			639,093	49,741	42,904	44,172	42,630	43,636

※ 外国語絵本は「絵本」に含まれています。

新 聞 (購 入 紙 数)	47	7	6	7	7	6
雑 誌 (購 入 誌 数)	557	83	76	78	75	75

緑ヶ丘	富士見	若 葉	染 地	佐 須	分館小計	合 計
810	823	1,504	1,098	1,058	9,190	35,073
828	759	1,147	985	772	8,439	28,899
3,474	3,710	4,121	4,082	4,133	37,103	85,139
3,448	3,077	3,966	3,924	3,568	32,678	117,239
2,100	2,081	2,798	2,450	2,547	22,351	51,253
3,083	3,028	2,793	3,244	3,580	30,209	60,543
985	891	909	860	990	9,208	24,728
3,183	3,235	4,291	3,626	3,681	33,102	103,344
857	816	1,030	891	894	8,620	18,364
15,238	14,571	13,903	16,474	13,527	138,171	295,989
1	13	1	4	4	39	3,692
34,007	33,004	36,463	37,638	34,754	329,110	824,263
11,715	12,890	12,571	14,291	12,726	125,691	239,210
5	0	0	0	0	6	764
11,720	12,890	12,571	14,291	12,726	125,697	239,974
1,447	1,644	2,196	1,863	1,831	17,321	46,984
47,174	47,538	51,230	53,792	49,311	472,128	1,111,221

6	6	7	8	7
68	70	71	76	71

※新聞種数: 52紙(寄贈含む)
雑誌種数: 710誌

(3) 蔵書管理・蔵書点検

利用者からの問合せや予約受付に的確に応えていくためには、蔵書がきちんと管理されていなければなりません。そのため、日常的に書架整理や本の移動作業を行っています。定期休館中には、蔵書点検や大掛かりな本の移動、入れ替え作業を行います。17年度は、地下書庫も含め、中央図書館の蔵書点検を実施しました。

ア 中央図書館蔵書点検

点検期間 平成17年9月27日(火)～9月30日(金)

中央図書館 亡失・不明図書冊数

項目 館名	亡失	不明合計	内 訳		
			一般書	児童書	地域資料
中央	1,084	381	345	28	8

※ 亡失は前回の蔵書点検での不明図書で、今回も不明であった図書

イ 分館蔵書点検

点検期間 平成17年6月17日(金)～6月22日(水)

実施館 深大寺分館 神代分館 緑ヶ丘分館 富士見分館 佐須分館

分館蔵書点検実施館 亡失・不明図書冊数

項目 館名	亡失	不明合計	内 訳		
			一般書	児童書	地域資料
深大寺	108	88	78	9	1
神代	267	252	235	16	1
緑ヶ丘	327	348	322	19	7
富士見	203	184	158	20	6
佐須	151	122	142	10	4

ウ 中央図書館定期休館作業

作業期間 平成18年3月24日(金)～3月26日(日)

作業内容 雑誌配架変更、ムック雑誌を図書受入に変更
外国語図書の別置記号付与及び2段ラベルに変更

(4) 寄贈・リサイクル

市民からの寄贈図書は、調布市に関係する地域資料、映画資料、予約多数の新刊書を中心に受入れをしています。それ以外の寄贈図書及び図書館として不要となり除籍した図書・雑誌で、有効利用ができるものを市民リサイクルとして再活用をしています。

全館の寄贈・リサイクル冊数

年度	項目	寄贈冊数	リサイクル冊数
15		9,290	30,998
16		10,691	32,700
17		8,157	29,718

8 研修

図書館の研修は、「調布市立図書館研修実施要領」に則り、職員・嘱託員全員を対象に、基本的・専門的知識の習得とその向上を図ることを目的に実施されます。

研修内容は、対象により異なり、新任研修、現任研修、専門研修、館外研修、嘱託員研修等があります。いずれも図書館業務に関する知識を身につけ、職員・嘱託員としての責任を認識し、求められるサービスを利用者に気持ちよく提供できるように努めるための研修です。

(1) 職員研修

図書館に採用された、あるいは異動した職員・嘱託員は初めに新任研修を受け、組織や事務分掌を知った上で電算による業務の仕方を習得し、仕事にも慣れた後、初級研修で調布市立図書館の業務全般に関する講習を受け、図書館の仕事の全体像を理解します。

平成17年度は以下の表の通り職員・嘱託員に向けた研修を5回実施しました。職員向けには様々なトラブルに対応した危機管理研修、図書館に関わる著作権法や最新の動向等の著作権研修を実施しました。また、嘱託員向けには基本的な接遇研修を行いました。

研修実施表

日時	名称	講師	内容	対象
6月15日 9時～16時	初級研修	図書館職員 各担当	図書館各業務について担当から説明	職員・嘱託員
7月26日 13時～15時	危機管理	甘利 康文氏	図書館での危機管理について	職員・嘱託員
10月5日 10時～12時	接遇研修	原 加賀子氏	接遇の意味と正しい接遇の仕方について	嘱託員
11月29日 10時～12時	著作権	南 亮一氏	図書館に係わる著作権の諸問題について	職員・嘱託員
1月24日 10時～12時	自治体の職員として	図書館長	地方自治体の職員として知っておくべきことを法的知識を中心に	職員

(2) 実習生の受入れ

司書を養成している大学等の機関では、司書資格を授与するに当たり図書館実習を単位の中に組み込んでいます。調布市立図書館では、実習を希望する機関からの要請に対して、これまで実習生の受入れをしてきました。

17年度は、4年制大学から2人、大学院のインターンシップ生1人の計3人の実習生を受け入れました。調布市立図書館の歴史、電算研修後に貸出・返却・資料検索等カウンターでの実習、選定会への参加等の研修を実施しました。

調布市立図書館は、次代を担う若い図書館司書の育成のために、今後も一定の条件のもとで実習生の受入れを続けていきます。

V 統計

1 図書館活動10年間の推移

区分 年度	人 口	蔵書冊数	年間受入 冊数	貸 出 冊 数 D		登 録 者 E'			登 録 率 % E/A
				個 人	団 体	個 人		団 体	
						市内	市外		
A	B	C							
8	195,550	808,520	65,191	1,513,232	33,043	72,671	8,290	261	37.2
9	197,429	848,368	63,093	1,528,975	36,941	77,281	9,937	258	39.1
10	198,034	877,292	51,612	1,628,183	36,367	80,314	10,693	233	40.6
11	199,334	909,871	56,264	1,882,068	34,834	82,523	12,255	252	41.4
12	201,938	946,308	59,137	2,042,809	30,010	83,125	11,997	265	41.2
13	203,639	984,800	70,203	2,089,258	30,118	83,188	12,841	265	40.9
14	205,865	1,021,652	77,014	2,425,137	32,366	93,907	15,606	311	45.6
15	208,708	1,053,567	70,461	2,598,100	34,649	92,931	16,123	325	44.5
16	211,752	1,084,475	71,179	2,603,036	32,225	90,429	16,046	377	42.7
17	213,311	1,111,221	68,962	2,607,625	35,554	81,845	14,528	367	38.4

※ 職員のその他とは、協力員・嘱託員・社会教育指導員です。

登録者 1人当り		蔵書 回転率	職員数		職員1人当たり		図書費 千円	人口1人当たり				延べ 開館 日数
貸出 冊数	年間受 入冊数		職員	その他	人 口	貸出 冊数		貸出 冊数	蔵書数	年間受 入冊数	図書費	
D/E'	C/E'	D/B	F		A/F	D/F	G	D/A	B/A	C/A	G/A	H
19.0	0.80	1.9	56	109	3,492	27,612	90,000	7.91	4.13	0.33	460	2,950
17.9	0.72	1.8	56	111	3,526	27,963	90,000	7.93	4.30	0.32	456	2,968
18.2	0.57	1.9	56	111	3,536	29,724	89,998	8.41	4.43	0.26	454	2,992
20.2	0.59	2.1	56	120	3,560	34,230	80,000	9.62	4.56	0.28	401	3,095
21.7	0.62	2.2	56	136	3,606	37,015	100,000	10.26	4.69	0.29	495	3,194
22.0	0.73	2.2	56	155	3,636	37,846	100,000	10.41	4.84	0.34	491	3,042
22.4	0.70	2.4	56	146	3,676	43,884	95,000	11.94	4.96	0.37	461	3,182
24.1	0.64	2.5	57	147	3,662	46,189	90,000	12.61	5.05	0.34	431	3,042
24.7	0.67	2.4	57	159	3,715	46,233	90,000	12.45	5.12	0.34	425	3,180
27.3	0.71	2.4	57	159	3,742	46,372	90,000	12.39	5.21	0.32	422	3,228

2 年度別・町別有効登録者数

(毎年3月末現在)

年度 町名	13	14	15	16	17
飛田給	2,749	3,118	3,084	2,986	2,631
上石原	3,554	4,059	4,115	4,172	3,932
富士見町	4,280	4,725	4,613	4,371	3,944
下石原	3,516	3,930	3,857	3,660	3,258
小島町	5,116	5,843	5,705	5,420	4,759
布田	5,999	6,835	6,837	6,691	5,915
国領町	8,678	9,773	9,806	9,606	8,939
染地	6,965	7,586	7,434	7,291	6,619
多摩川	5,336	6,009	5,902	5,785	5,242
佐須町	2,000	2,249	2,223	2,221	2,042
柴崎	3,444	3,874	3,781	3,594	3,217
菊野台	2,682	3,143	3,173	3,110	2,870
東つつじヶ丘	1,846	2,093	2,087	2,013	1,788
西つつじヶ丘	5,112	5,866	5,733	5,619	5,211
入間町	2,318	2,574	2,527	2,431	2,139
仙川町	1,574	1,862	1,875	1,799	1,605
緑ヶ丘	2,916	3,242	3,187	3,061	2,700
野水	4	7	8	8	8
西町	2	2	6	5	5
若葉町	2,390	2,743	2,810	2,730	2,468
調布ヶ丘	3,985	4,625	4,695	4,677	4,314
深大寺元町	1,662	1,835	1,783	1,712	1,492
深大寺北町	2,156	2,416	2,303	2,268	2,053
深大寺東町	2,736	3,085	2,986	2,840	2,534
深大寺南町	1,065	1,198	1,198	1,230	1,147
八雲台	1,103	1,215	1,203	1,129	1,013
市内小計	83,188	93,907	92,931	90,429	81,845
調布市外	12,841	15,606	16,123	16,046	14,528
合 計	96,029	109,513	109,054	106,475	96,373

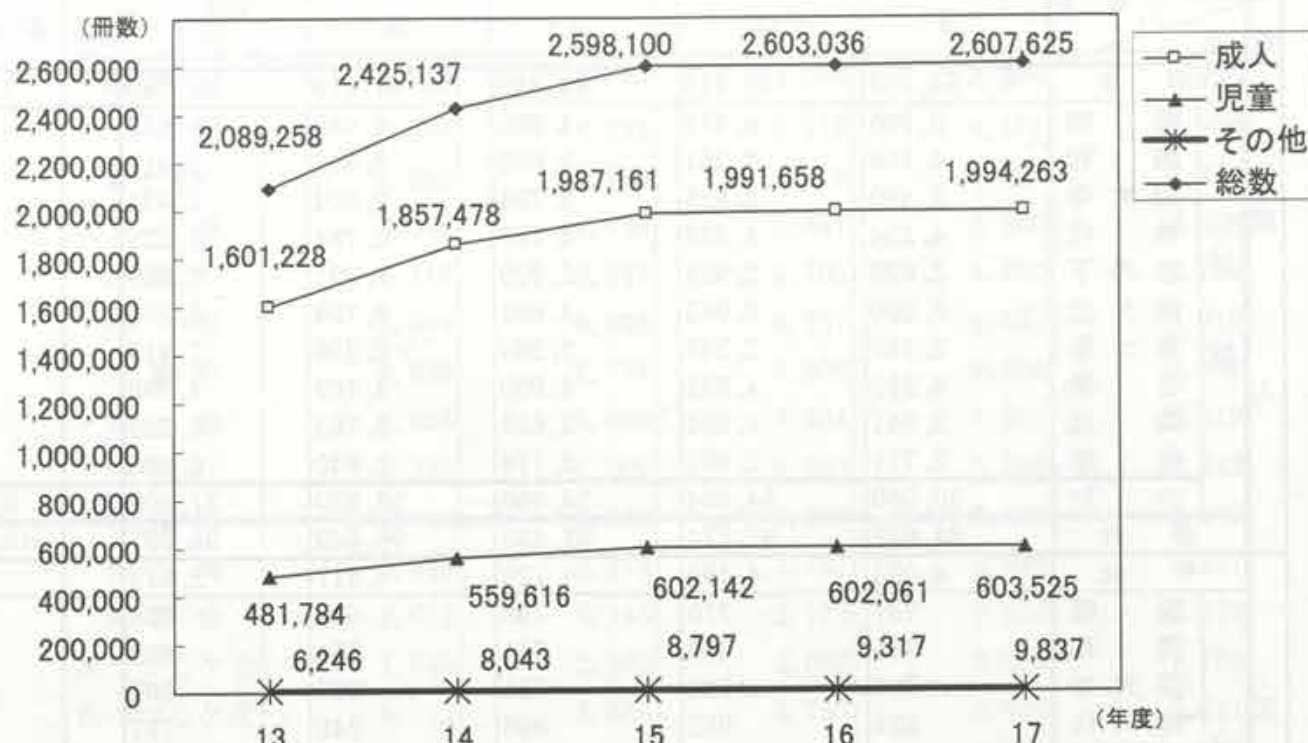
※ 登録資格は調布市内在住・在学・在勤、または近隣市区特定地域に在住。
 (特定地域：世田谷区給田1・3～5丁目、上祖師谷4・5・7丁目、府中市押立町1～5丁目)
 ※ 平成13年4月から三鷹市との相互利用を開始しました。
 ※ 平成14年4月から狛江市との相互利用を開始しました。

3 年度別・館別有効登録者数

年 度		13	14	15	16	17	17(新規)	
館 名								
成人	中 央	54,053	62,910	62,483	61,019	53,789	7,105	
	分 館	国 領	3,966	4,474	4,505	4,480	4,045	514
		調 和	1,558	2,261	2,809	3,316	3,412	487
		深 大	2,490	2,823	2,754	2,804	2,434	261
		神 代	4,234	4,822	4,767	4,784	4,225	372
		宮 の下	2,639	2,928	2,929	2,991	2,669	253
		緑ヶ丘	3,200	3,662	3,693	3,729	3,254	318
		富士見	2,147	2,347	2,260	2,220	1,915	147
		若 葉	4,283	4,832	4,800	4,703	4,080	380
		染 地	3,341	3,664	3,655	3,763	3,288	221
佐 須	2,711	2,951	2,778	2,840	2,486	194		
小 計	30,569	34,764	34,950	35,630	31,808	3,147		
合 計	84,622	97,674	97,433	96,649	85,597	10,252		
児 童	中 央	4,034	4,194	4,120	3,417	3,619	602	
	分 館	国 領	757	770	768	648	738	140
		調 和	385	469	541	564	682	142
		深 大	706	731	721	607	667	121
		神 代	934	982	898	740	797	120
		宮 の下	735	761	754	612	690	125
		緑ヶ丘	690	720	752	661	717	136
		富士見	605	589	542	454	519	102
		若 葉	1,008	1,043	1,002	786	822	143
		染 地	859	884	920	816	908	141
佐 須	694	696	603	521	617	148		
小 計	7,373	7,645	7,501	6,409	7,157	1,318		
合 計	11,407	11,839	11,621	9,826	10,776	1,920		
合 計	中 央	58,087	67,104	66,603	64,436	57,408	7,707	
	分 館	国 領	4,723	5,244	5,273	5,128	4,783	654
		調 和	1,943	2,730	3,350	3,880	4,094	629
		深 大	3,196	3,554	3,475	3,411	3,101	382
		神 代	5,168	5,804	5,665	5,524	5,022	492
		宮 の下	3,374	3,689	3,683	3,603	3,359	378
		緑ヶ丘	3,890	4,382	4,445	4,390	3,971	454
		富士見	2,752	2,936	2,802	2,674	2,434	249
		若 葉	5,291	5,875	5,802	5,489	4,902	523
		染 地	4,200	4,548	4,575	4,579	4,196	362
佐 須	3,405	3,647	3,381	3,361	3,103	342		
小 計	37,942	42,409	42,451	42,039	38,965	4,465		
合 計	96,029	109,513	109,054	106,475	96,373	12,172		
市 民 登 録 率		40.9	45.6	44.5	42.7	38.4	—	

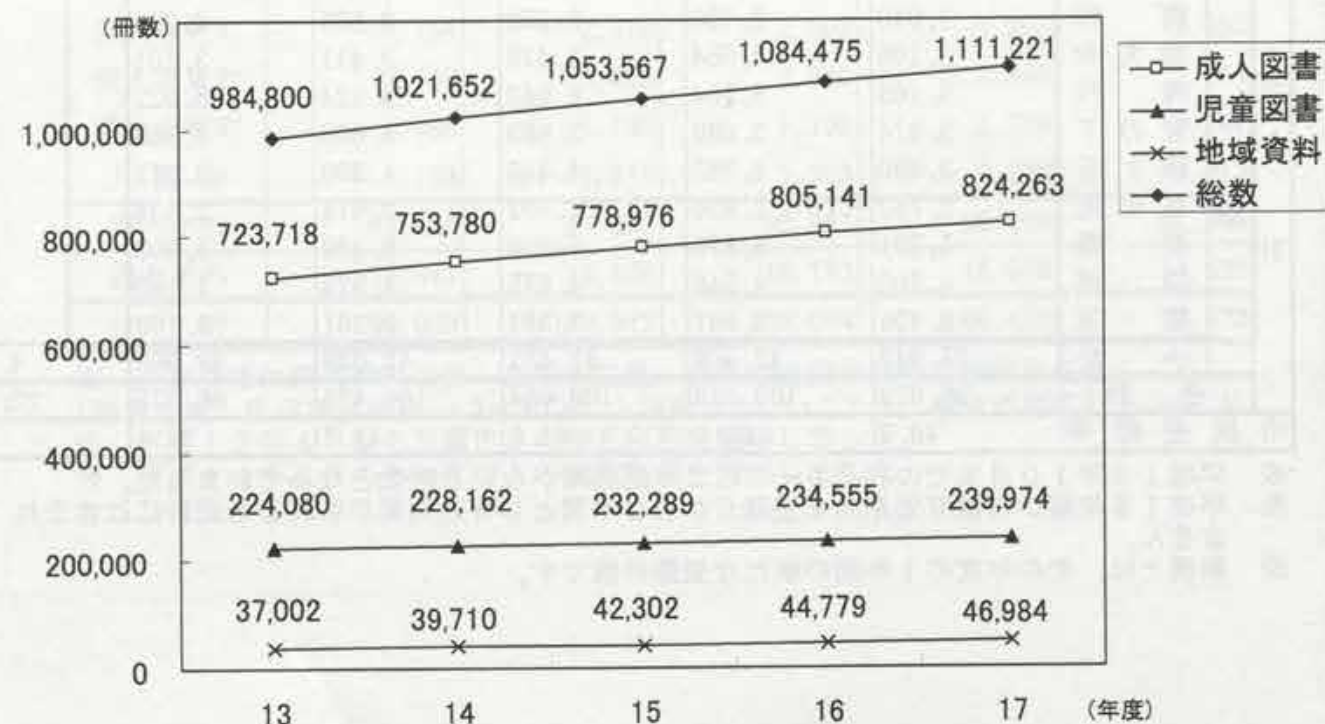
※ 平成13年10月までの利用カードは2年間利用がないと無効となっていました。
 ※ 平成15年度からは有効期間を登録日から2年間とし有効期間が切れると統計には含まれません。
 ※ 新規とは、その年度の1年間の新たな登録件数です。

4 年度別個人貸出冊数の推移

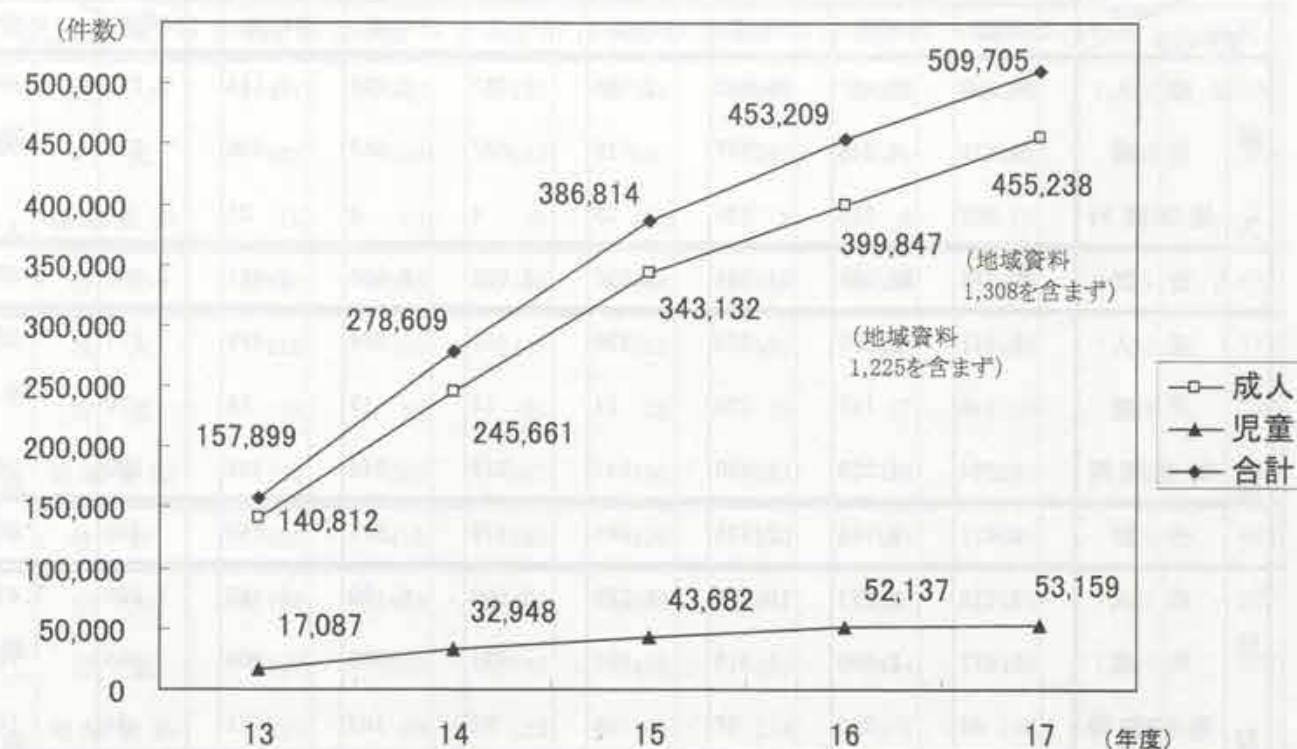


※ 総数には成人(図書・雑誌), 児童(図書・雑誌)のほか, その他(地域資料, 録音テープ)を含みます。

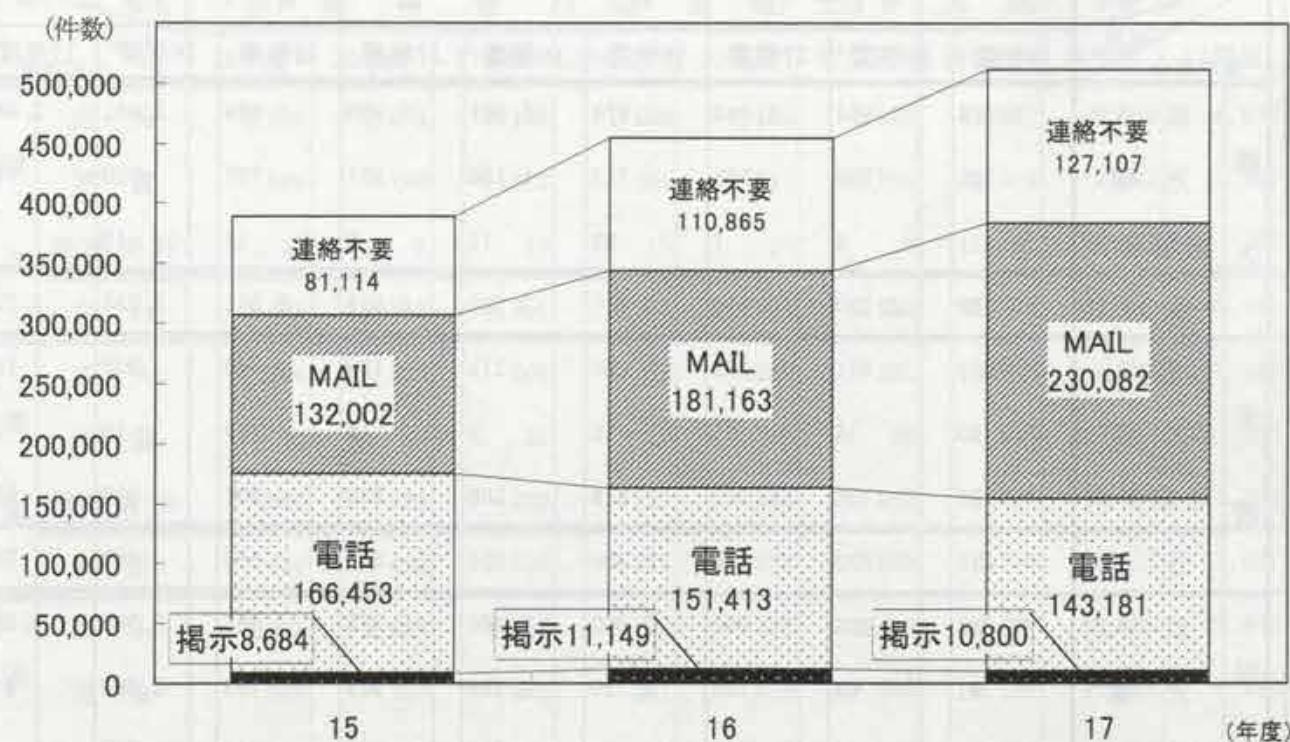
5 年度別蔵書冊数の推移



6 年度別予約数の推移



7 連絡方法別予約数の推移



※「7 連絡方法別予約数の推移」には, ハンディキャップ・サービス資料への予約を含みます。

8 館別 受入冊数（購入・寄贈）・除籍冊数

館名 資料区分	年度	中央図書館			国領分館			調和分館		
		15年度	16年度	17年度	15年度	16年度	17年度	15年度	16年度	17年度
購入	成人	28,159	28,457	26,682	2,088	2,257	2,215	2,144	2,275	2,666
	児童	5,415	4,248	4,597	719	837	633	686	713	907
	地域資料	302	253	225	29	4	8	21	4	8
	合計	33,876	32,958	31,504	2,836	3,098	2,856	2,851	2,992	3,581
寄贈	成人	2,441	2,290	1,309	336	353	354	495	271	258
	児童	146	147	128	14	13	13	18	19	9
	地域資料	1,284	1,326	1,098	241	213	244	232	200	240
	合計	3,871	3,763	2,535	591	579	611	745	490	507
除籍	成人	7,710	8,877	10,661	2,209	2,593	2,189	1,442	1,020	1,419
	児童	2,677	2,500	1,518	591	881	350	804	995	762
	地域資料	64	200	67	106	91	167	71	78	125
	合計	10,451	11,577	12,246	2,906	3,565	2,706	2,317	2,093	2,306

館名 資料区分	年度	深大寺分館			神代分館			宮の下分館		
		15年度	16年度	17年度	15年度	16年度	17年度	15年度	16年度	17年度
購入	成人	2,013	1,964	2,040	1,974	1,867	1,980	1,829	2,401	2,040
	児童	726	762	763	717	1,156	931	757	820	746
	地域資料	11	4	7	20	12	8	15	12	7
	合計	2,750	2,730	2,810	2,711	3,035	2,919	2,601	3,233	2,793
寄贈	成人	213	321	192	256	111	139	346	245	130
	児童	10	15	21	15	2	16	113	16	17
	地域資料	195	196	242	218	208	235	201	206	234
	合計	418	532	455	489	321	390	660	467	381
除籍	成人	1,044	803	890	2,893	2,464	2,575	1,655	3,869	1,280
	児童	91	69	759	1,120	1,288	929	793	1,089	244
	地域資料	84	62	134	206	105	207	10	242	47
	合計	1,219	934	1,783	4,219	3,857	3,711	2,458	5,200	1,571

館名 資料区分	年度	緑ヶ丘分館			富士見分館			若葉分館		
		15年度	16年度	17年度	15年度	16年度	17年度	15年度	16年度	17年度
購入	成人	2,471	2,552	2,507	2,154	1,979	2,329	2,205	1,892	2,090
	児童	553	759	633	697	780	771	880	860	772
	地域資料	16	12	10	103	3	6	12	9	11
	合計	3,040	3,323	3,150	2,954	2,762	3,106	3,097	2,761	2,873
寄贈	成人	219	182	249	202	308	295	179	135	173
	児童	22	33	50	22	19	37	20	39	35
	地域資料	194	200	247	196	223	236	196	200	235
	合計	435	415	546	420	550	568	395	374	443
除籍	成人	2,768	2,058	2,492	3,679	847	2,929	1,660	2,922	877
	児童	707	609	1,293	458	452	434	718	1,491	102
	地域資料	321	89	173	141	124	375	155	138	1
	合計	3,796	2,756	3,958	4,278	1,423	3,738	2,533	4,551	980

館名 資料区分	年度	染地分館			佐須分館			合計		
		15年度	16年度	17年度	15年度	16年度	17年度	15年度	16年度	17年度
購入	成人	2,236	2,074	2,109	1,598	2,165	2,168	48,871	49,883	48,826
	児童	629	790	772	531	817	784	12,310	12,542	12,309
	地域資料	17	8	10	15	12	6	561	333	306
	合計	2,882	2,872	2,891	2,144	2,994	2,958	61,742	62,758	61,441
寄贈	成人	204	206	264	61	260	281	4,952	4,682	3,644
	児童	14	10	23	19	6	36	413	319	385
	地域資料	206	204	239	191	244	242	3,354	3,420	3,492
	合計	424	420	526	271	510	559	8,719	8,421	7,521
除籍	成人	2,377	2,536	1,217	1,190	420	2,418	28,627	28,409	28,947
	児童	346	707	473	291	514	448	8,596	10,595	7,312
	地域資料	140	123	70	25	15	192	1,323	1,267	1,558
	合計	2,863	3,366	1,760	1,506	949	3,058	38,546	40,271	37,817

VI 資料

1 平成17年度のあゆみ

平成17年	
4/1	参考図書室オンラインデータベース：LEX/DBインターネット（判例データベース）提供開始
5/5	子どもの日スペシャルイベントに参加 おはなし会を開催（児童青少年課主催）
5/6～8	日本図書館協会による図書館レファレンスサービス調査に協力（結果は「図書館の情報サービス（レファレンス・サービス）に関する調査報告書」として平成18年3月刊）
5/16	白百合女子大学図書館学課程学生20人見学来館
6/8	調布市立小学校教育研究会図書部会見学来館
6/17～6/22	分館蔵書点検のため休館
6/24	専修大学ライブラリークラブ愛好会12人見学来館
6/30	「おもしろ子育てセミナー/絵本の読み聞かせは楽しい」（調布市西部公民館主催）に講師として職員派遣
7/28	小平市立小学校司書教諭並びに図書館ボランティア、調和分館を見学来館
8/7～15	調布市平和祈念事業「私たちのまちにも空襲があった」展（南ギャラリー）共催
8/28	「調布のまちの情報収集と発信のための説明会」開催
9/9	新潟県沼垂市図書館職員2人視察来館
9/10	富士見分館職員NHKラジオ第一放送「キラリ十代」に図書館司書の仕事紹介で生出演
9/21	アリゾナ州立図書館職員1人視察来館 調布市立図書館条例を改正（平成17年9月21日条例第19号）〔指定管理者制度の導入を行わない市の方針に基づき、委託条項の削除等全部改正〕
9/27～30	八王子市立図書館職員2人視察来館 中央図書館蔵書点検のため休館 中央図書館5階南側閲覧席に利用者パソコン用電源設置
9/30	電気通信大学学生20人見学来館
10/6	津市図書館協議会6人視察来館
10/12	荒川区立図書館職員3人視察来館
11/1	吹田市議会議員1人行政視察来館
11/18	郡山市図書館協議会7人視察来館

11/21

鶴ヶ島市立図書館職員視察来館

平成18年

1/20～2/20	「調布市子ども読書活動推進計画」策定に向け、パブリックコメント実施（意見提出者数11件、意見15件）
2/17	三鷹市文庫連絡会見学来館
2/23	小金井市図書館職員視察来館
2/24	「調布市立図書館条例施行規則」全部改正及び「調布市立図書館処務規程」一部改正承認（平成18年第2回定例教育委員会）
3/15	静岡県清水市立図書館職員2人視察来館 「市民の手によるまちの資料情報館」図書館HP上に掲載開始
3/23	3月議会での平成18年度予算可決により、視聴覚ライブラリの財団から図書館への移管決定（平成18年3月議会）
3/24～28	中央図書館定期休館 中央図書館自動貸出機1台を4階から5階へ移設

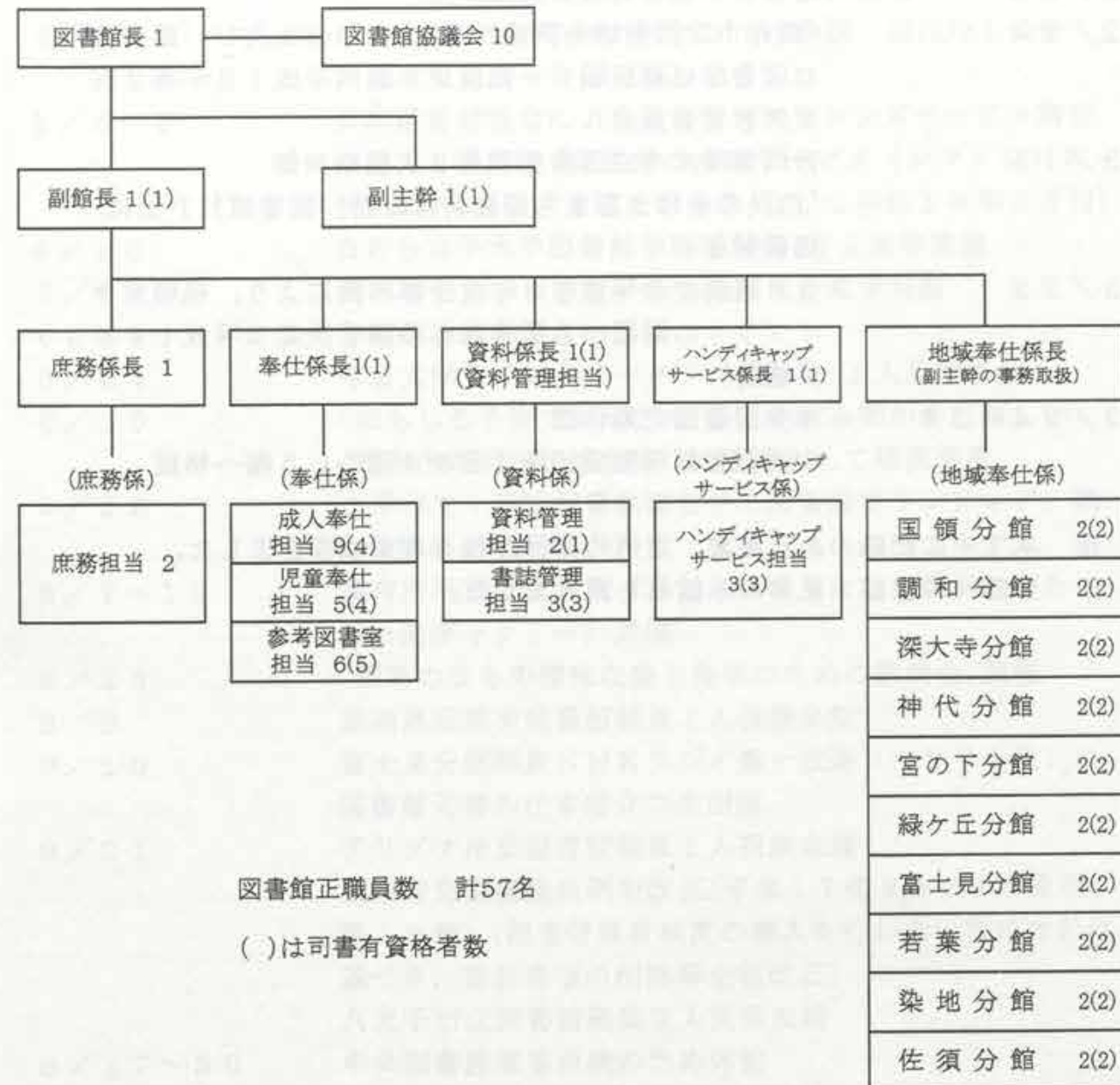
※ 本文中に記録のある事業、定例的に行われる事業は省きました。

※ 分館への視察・見学のみ館名を記しました。

2 職員体制

(1) 組織図

(平成18年3月31日現在)



図書館正職員数 計57名

()は司書有資格者数

(2) 平成17年度 業務スタッフ

(平成17年5月現在)

広報	ア	市、教育部、図書館発行物の編集発行、館内表示、館内展示その他広報に関する事	庶務係1人 奉仕係7人 資料係1人 ハンディキャップサービス係1人
	イ	ホームページ作成	奉仕係4人
研修		図書館職員・嘱託員研修等の企画実施、職員研修マニュアルの作成、その他図書館に係わる研修に関する事	奉仕係3人 資料係1人 地域奉仕係1人
統計調査		「事務報告書」「利用状況報告書」作成、その他図書館に係る統計調査に関する事	庶務係1人 奉仕係4人 資料係1人 ハンディキャップサービス係1人
数字で見る図書館活動		「数字でみる図書館活動」の編集発行に関する事	奉仕係3人 資料係2人 地域奉仕係2人
電算	ア	図書館電算のシステム改善等の企画及び運用に関する事	奉仕係4人 資料係2人 地域奉仕係1人
	イ	次期システム開発	奉仕係2人 地域奉仕係1人
読書推進		読書推進事業の企画実施、読書団体との連携に関する事	奉仕係3人
市民ボランティア		市民ボランティアの受入・拡大についての検討	奉仕係2人 地域奉仕係2人
ビジネス・仕事支援		ビジネス・仕事支援に関する事	奉仕係2人 地域奉仕係1人
地域情報化 図書館ワーキング		文部科学省受託事業、地域情報化計画に関する事	奉仕係3人
職員配置検討		平成18年度における職員の効率的な配置についての検討	奉仕係2人 地域奉仕係2人
「このほんよんで！」 改訂		「このほんよんで！」の作品選定と編集	奉仕係3人 地域奉仕係4人
市制50周年記念「子どものための調布のむかしばなし」発行			奉仕係2人

3 年度別職員数の推移

() 内はうち司書有資格者 (毎年3月末現在)

年 度	館 長	館長を除く管理職	中央図書館職員			分館職員			合 計	そ の 他					合 計
			係長及び主査	その他	小計	係長及び主査	その他	小計		名誉館長	指導員	嘱託職員	協力員	小計	
S41	1			4(2)	4(2)				5(2)	1				1	6
42	1			6(2)	6(2)				7(2)	1				1	8
43	1		1	6(4)	7(4)				8(4)	1			1	2	10
44	1		2	6(4)	8(4)		2(2)	2(2)	11(6)	1			1	2	13
45	1		2	6(4)	8(4)		4(4)	4(4)	13(8)	1			1	2	15
46	1		1	6(4)	7(4)		8(8)	8(8)	16(12)	1			1	2	18
47	1		1	9(5)	10(5)		10(10)	10(10)	21(15)	1	1		1	3	24
48	1		1	10(6)	11(6)		10(10)	10(10)	22(16)	1	2		1	4	26
49	1		1	10(5)	11(5)		18(18)	18(18)	30(23)	1	2		3	6	36
50	1	1	1(1)	11(5)	12(6)		20(20)	20(20)	34(26)	1	2		5	8	42
51	1	1	1(1)	12(6)	13(7)		20(20)	20(20)	35(27)	1	2		4	7	42
52	1	1	2(1)	11(6)	13(7)		22(22)	22(22)	37(29)	1	2		3	6	43
53	1	1	2(1)	11(6)	13(7)		23(23)	23(23)	38(30)	1	2		5	8	46
54	1		2(1)	11(6)	13(7)		24(24)	24(24)	38(31)	1	2		5	8	46
55	1		2(1)	11(6)	13(7)		27(27)	27(27)	41(34)	1	2		5	8	49
56	1		2(1)	11(6)	13(7)		27(27)	27(27)	41(34)	1	2		4	7	48
57	1		3(2)	10(7)	13(9)		30(30)	30(30)	44(39)	1	2		4	7	51
58	1(1)		3(2)	10(7)	13(9)		31(31)	31(31)	45(41)	0	2	1	5	8	53
59	1(1)		3(2)	10(7)	13(9)		31(31)	31(31)	45(41)	0	2	1	5	8	53
60	1(1)		3(2)	11(8)	14(10)		31(31)	31(31)	46(42)	0	2	1	5	8	54
61	1(1)		3(2)	11(8)	14(10)		31(31)	31(31)	46(42)	0	2	1	5	8	54
62	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	31(31)	46(41)	0	2	1	5	8	54
63	1(1)	1	2(1)	11(8)	12(9)		31(31)	31(31)	46(41)	0	2	1	6	9	55
H 1	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	31(31)	46(41)	0	2	3	10	15	61
2	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	31(31)	46(41)	0	2	3	10	15	61
3	1	1	5(4)	10(7)	15(11)	1(1)	30(30)	31(31)	48(42)	0	2	3	24	29	77
4	1	3(1)	4(4)	10(6)	14(10)	1(1)	29(29)	30(30)	48(41)	0	2	3	25	30	78
5	1	2(1)	5(5)	11(9)	16(14)	2(2)	28(28)	30(30)	49(45)	0	2	3	38	43	92

年 度	館 長	館長を除く管理職	中央図書館職員			分館職員			合 計	そ の 他					合 計
			係長及び主査	その他	小計	係長及び主査	その他	小計		名誉館長	指導員	嘱託職員	専門嘱託員	小計	
6	1	2(1)	5(4)	11(9)	16(13)	3(3)	28(28)	31(31)	50(45)	0	2	3	39	44	94
7	1	2(2)	7(6)	29(22)	36(28)	2(2)	14(14)	16(16)	55(46)	—	0	6	90	96	151
8	1	2(2)	8(7)	29(22)	37(29)	4(4)	12(12)	16(16)	56(47)	—	0	0	109	109	165
9	1	2(1)	8(8)	29(22)	37(30)	3(3)	13(13)	16(16)	56(47)	—	0	0	115	115	171
10	1	2	7(6)	29(21)	36(27)	5(5)	12(12)	17(17)	56(44)	—	0	0	110	110	166
11	1	2(1)	6(5)	27(18)	33(23)	5(5)	15(15)	20(20)	56(44)	—	0	0	120	120	176
12	1	1(1)	8(6)	25(17)	33(23)	6(6)	15(15)	21(21)	56(45)	—	0	0	138	138	194
13	1	1	7(5)	26(17)	33(22)	7(7)	14(14)	21(21)	56(43)	—	1	0	154	155	211
14	1(1)	2(1)	7(5)	25(16)	32(21)	8(8)	13(13)	21(21)	56(44)	—	1	0	145	146	202
15	1(1)	3(3)	7(4)	26(17)	33(21)	8(8)	12(12)	20(20)	57(45)	—	1	0	146	147	204
16	1	2(2)	7(4)	27(17)	34(21)	10(10)	10(10)	20(20)	57(44)	—	2	0	157	159	216
17	1	2(2)	8(6)	26(17)	34(23)	10(10)	10(10)	20(20)	57(45)	—	2	0	146	148	205

※ 管理職は、副館長、主幹、課長補佐、副主幹を含みます。

※ 指導員は、社会教育課から派遣された社会教育指導員。

※ 平成8年度から、協力員は制度の変更により教育委員会専門嘱託員となりました。

4 開館日数と開館時間

(1) 変遷

○中央図書館

昭和41年 6月	火～土	12:00～17:30
	日	10:30～17:30
昭和41年 7月	火・土のみ	12:00～19:00
平成元年 4月	水～金・日	10:30～17:30
	火・土	10:30～19:00
平成 5年 11月	水～金・日	10:00～17:30
	火・土	10:00～19:00
平成 7年 10月	月～日	9:00～20:30

○分館

昭和44年 8月	火～日	13:00～17:00
昭和50年 4月	〃	〃
平成 3年 4月	土・日のみ	10:30～17:00
平成 5年 11月	火～日	10:00～17:00
平成11年 6月	〃	〃
平成11年 10月	〃	〃
平成12年 4月	〃	10:00～17:00
平成12年 10月	〃	9:00～17:00
平成12年 11月	〃	9:00～17:00
平成14年 4月	〃	9:00～17:00

若葉分館のみ10:30～17:00

つつじヶ丘分館のみ13:00～17:00

つつじヶ丘分館のみ13:00～17:00

全館

第3日、祝日も開館

水曜日のみ10:00～18:00

水曜日のみ 9:00～18:00

4月～9月の水曜日のみ9:00～18:00

4月～9月の水・金曜日は9:00～18:00

(2) 平成17年度開館日数

館名	月	4	5	6	7	8	9	10	11
中央図書館		28	29	28	29	29	25	29	28
分館	国領	25	25	20	26	25	25	25	25
	調和	25	25	20	26	25	25	25	25
	深大寺	25	25	20	26	25	25	25	25
	神代	25	25	20	26	25	25	25	25
	宮の下	25	25	20	26	25	25	25	25
	緑ヶ丘	25	25	20	26	25	25	25	25
	富士見	25	25	20	26	25	25	25	25
	若葉	25	25	20	26	25	25	25	25
	染地	25	25	20	26	25	25	25	25
	佐須	25	25	20	26	25	25	25	25
	分館小計	250	250	200	260	250	250	250	250
合 計		278	279	228	289	279	275	279	278

(3) 平成17年度開館時間

館名	月	4	5	6	7	8	9	10	11
中央図書館		322.0	333.5	322.0	333.5	333.5	287.5	333.5	322.0
分館	国領	209.0	208.0	167.0	217.0	209.0	209.0	200.0	200.0
	調和	209.0	208.0	167.0	217.0	209.0	209.0	200.0	200.0
	深大寺	209.0	208.0	167.0	217.0	209.0	209.0	200.0	200.0
	神代	209.0	208.0	167.0	217.0	209.0	209.0	200.0	200.0
	宮の下	209.0	208.0	167.0	217.0	209.0	209.0	200.0	200.0
	緑ヶ丘	209.0	208.0	167.0	217.0	209.0	209.0	200.0	200.0
	富士見	209.0	208.0	167.0	217.0	209.0	209.0	200.0	200.0
	若葉	209.0	208.0	167.0	217.0	209.0	209.0	200.0	200.0
	染地	209.0	208.0	167.0	217.0	209.0	209.0	200.0	200.0
	佐須	209.0	208.0	167.0	217.0	209.0	209.0	200.0	200.0
	分館小計	2,090.0	2,080.0	1,670.0	2,170.0	2,090.0	2,090.0	2,000.0	2,000.0
合 計		2,412.0	2,413.5	1,992.0	2,503.5	2,423.5	2,377.5	2,333.5	2,322.0

12	1	2	3	合 計
26	25	26	26	328
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
23	22	23	26	290
230	220	230	260	2,900
256	245	256	286	3,228

12	1	2	3	合 計
299.0	287.5	299.0	299.0	3,772.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,371.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,371.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,371.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,371.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,371.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,371.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,371.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,371.0
184.0	176.0	184.0	208.0	2,371.0
1,840.0	1,760.0	1,840.0	2,080.0	23,710.0
2,139.0	2,047.5	2,139.0	2,379.0	27,482.0

〈平成17年4月1日～18年3月31日〉

中央図書館	開館時間	閲覧・貸出サービス (4階・5階) 9時00分～20時30分
	休館日	第4月曜日とその翌日 年末年始 保守点検期間 (9月24日～29日 および3月24日～29日)
分館	開館時間	火～日曜日 9時00分～17時00分 ただし、4月～9月の 水曜日、金曜日は 9時00分～18時00分
	休館日	月曜日と毎月第4月曜日の 翌日 ※ただし、第4月曜日を 除く月曜日が祝日や 振替休日等のときは、 開館となるためその翌日 年末年始 蔵書点検期間 (6月10日～15日)

5 条例・規則

○ 調布市立図書館条例

平成17年9月21日
条例第19号

調布市立図書館条例（平成7年調布市条例第4号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 市民の学習及び多様な文化活動に資するため、図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定により、調布市立図書館（以下「図書館」という。）を設置する。

（名称及び位置）

第2条 図書館は、本館及び分館をもって構成するものとし、その名称及び位置は、次の表に定めるところによる。

区 分	名 称	位 置
本 館	調布市立中央図書館	調布市小島町2丁目33番地1
	調布市立図書館国領分館	調布市国領町3丁目12番地1
	調布市立図書館深大寺分館	調布市深大寺北町5丁目6番地1
	調布市立図書館神代分館	調布市西つつじヶ丘1丁目40番地5
	調布市立図書館宮の下分館	調布市上石原3丁目34番地10
	調布市立図書館緑ヶ丘分館	調布市緑ヶ丘2丁目25番地
	調布市立図書館富士見分館	調布市富士見町2丁目3番地26
	調布市立図書館若葉分館	調布市若葉町3丁目16番地13
	調布市立図書館染地分館	調布市染地3丁目3番地1
	調布市立図書館佐須分館	調布市佐須町4丁目42番地2
	調布市立図書館調和分館	調布市西つつじヶ丘4丁目22番地6

（管理）

第3条 図書館は、調布市教育委員会（以下「委員会」という。）が管理する。

（事業）

第4条 図書館は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 図書、記録、電子資料、郷土資料、行政資料その他必要な資料（以下「図書館資料」という。）を収集し、利用に供すること。
- (2) 読書案内、読書相談その他図書館資料を利用するための相談に関すること。
- (3) 図書の展示、講演会等の読書啓発に関すること。
- (4) 市民の読書会、文庫活動等の読書活動の援助及び育成に関すること。
- (5) 学校、公民館、博物館等との連携及び協力に関すること。
- (6) 他の図書館との相互協力に関すること。
- (7) 集会室等の利用に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める事業

（休館日）

第5条 図書館の休館日は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、委員会が特に必要があると認めたときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定

めることができる。

(1) 本館 次に掲げる日

- ア 1月1日から同月4日まで
- イ 12月29日から同月31日まで
- ウ 毎月第4月曜日及びその翌日

(2) 分館 次に掲げる日

- ア 月曜日。ただし、その日（毎月第4月曜日を除く。）が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときは、その翌日（同日が同法第3条第1項に規定する休日に当たるときはその翌日、同条第3項に規定する休日に当たるときはその翌々日）とする。
- イ 1月1日から同月4日まで
- ウ 12月29日から同月31日まで
- エ 毎月第4月曜日の翌日

（開館時間等）

第6条 図書館（集会室等を除く。）の開館時間は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、委員会が特に必要があると認めたときは、これを変更することができる。

- (1) 本館 午前9時から午後8時30分まで
 - (2) 分館 午前9時から午後5時（4月から9月までの水曜日及び金曜日は午後6時）まで
- 2 集会室等の利用時間については、調布市教育委員会規則（以下「委員会規則」という。）で定める。

（利用等）

第7条 図書館（集会室等を除く。）を利用することができるものは、図書館資料の閲覧をし、又は貸出しを受けようとするものとする。

2 図書館資料の貸出しを受けようとするものは、貸出登録をしなければならない。

3 集会室等を利用することができるものは、委員会規則で定める。

（利用の制限）

第8条 委員会は、前条の規定により図書館を利用するものが、次の各号のいずれかに該当すると認めたときは、その利用を制限し、若しくは禁止し、又は退館させることができる。

- (1) 所定の場所以外に貸出手続をしていない図書館資料を持ち出したとき。
- (2) 図書館内において静粛を乱し、又は他人に迷惑をかけたとき。
- (3) 図書館内で喫煙し、又は飲食したとき。
- (4) 施設、付帯設備、図書館資料等を損傷するおそれがあるとき。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、委員会が利用を不相当と認めたとき。

（調布市立図書館協議会）

第9条 市民参加による図書館運営を図るため、法第14条の規定により、調布市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員会が委嘱する委員15人以内をもって組織する。

3 協議会の委員の任期は、2年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(委任)

第10条 この条例の施行について必要な事項は、委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成18年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際、現にこの条例の規定による貸出登録、貸出しその他の手続に相当する手続を行っているものは、この条例の規定による貸出登録、貸出しその他の手続を行ったものとみなす。

3 この条例の施行の際、現にこの条例による改正前の調布市立図書館条例（以下「改正前の条例」という。）第3条第2項の規定により調布市立図書館協議会の委員を委嘱された者は、第9条第2項の規定により協議会の委員を委嘱された者とみなす。

4 前項の規定により委員とみなされる者の任期は、第9条第3項の規定にかかわらず、改正前の条例の規定により委嘱された委員としての任期と同一の期間とする。

○ 調布市立図書館条例施行規則

平成18年2月24日
教育委員会規則第11号

調布市立図書館条例施行規則（平成元年調布市教育委員会規則第5号）の全部を改正する。

(趣旨)

第1条 この規則は、調布市立図書館条例（平成17年調布市条例第19号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

(図書館資料の貸出し)

第2条 調布市立図書館（以下「図書館」という。）は、条例第4条第1号に規定する図書館資料を個人又は団体に貸し出すことができる。

(登録申請)

第3条 図書館資料の貸出しを受けようとするものは、あらかじめ貸出登録申請書（第1号様式）を調布市立図書館館長（以下「館長」という。）に提出しなければならない。

(個人の貸出登録)

第4条 個人の貸出登録をすることができる者は、市内に住所を有し、又は通勤若しくは通学する者、並びに三鷹市、狛江市及び館長が認める地域に住所を有する者とする。

2 前項の登録をしようとする者は、前条に規定する申請の際、前項の事実を証する書類等を提示しなければならない。

3 前2項の登録の有効期間は、登録の日から2年間とする。

4 前項の有効期間満了後も継続して登録しようとする者は、当該有効期間が満了する2月前

から、第1項に規定する要件に該当することを証する書類等を提示することにより、登録を更新することができる。

(団体の貸出登録)

第5条 団体の貸出登録をすることができるものは、市内に所在する社会教育関係団体、官公署、学校、その他地域文庫等公共的な活動を行っている団体とする。ただし、館長が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

2 前項の登録の有効期間は、登録の日から登録の日の属する年度の末日までの間とする。

(利用カード)

第6条 館長は、条例第7条第2項の規定により貸出登録をしたものに、調布市立図書館利用カード（第2号様式。以下「利用カード」という。）を交付する。

2 利用カードは、図書館資料の貸出しを受けようとする際に、これを提示しなければならない。ただし、館長が適当と認めた場合は、この限りでない。

3 利用カードは、これを他人に貸与し、又は譲渡してはならない。

4 利用カードの交付を受けたものは、利用カードを紛失したとき、又は貸出登録の内容に変更があったときは、館長にその旨を届け出なければならない。

5 館長は、前2項の規定に違反したものに対して、貸出登録の効力を一時停止することができる。

(貸出しの冊数及び期間)

第7条 貸出しをすることができる図書館資料の冊数及び期間は、館長がやむを得ない理由があると認めた場合を除き、別表第1に定めるところによる。

(館外利用を禁止する図書館資料)

第8条 図書館資料のうち、館長が指定するものは、館外での利用を禁止する。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、この限りでない。

(未返却者等に対する処置)

第9条 館長は、図書館資料を閲覧し、又は貸出しを受けているものが、当該資料の返却を怠り、又は督促をしても返却しない場合には、その利用を制限することができる。

(損害賠償の義務)

第10条 図書館を利用するもの又は図書館資料の貸出しを受けているものは、施設、付帯設備又は図書館資料に損害を生ぜしめた場合は、館長が相当と認める損害額を賠償しなければならない。ただし、館長がやむを得ない理由があると認めたときは、その額を減額し、又は免除することができる。

(図書館資料の複製)

第11条 館長は、図書館を利用する者の求めに応じ、図書館資料の複製物を提供することができる。

2 前項の複製物の提供を受けようとする者は、図書館資料複製申請書（第3号様式）により申請し、館長の承認を受けなければならない。

(集会室等の利用)

第12条 条例第6条第2項及び条例第7条第3項に規定する集会室等の利用については、別表第2に定めるところによる。ただし、館長が必要と認めたときは、これを変更することができる。

- 2 集会室等を利用しようとするものは、館長の承認を受けなければならない。
- 3 館長は、集会室等を利用しようとするものに対して、利用時間の区分を指定して利用させることができる。

(調布市立図書館協議会の委員長及び副委員長)

第13条 条例第9条に規定する調布市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員が互選し、その任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 委員長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(協議会の招集)

第14条 協議会は、委員長が招集する。

(協議会の定足数及び表決数)

第15条 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

- 2 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(雑則)

第16条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
- (経過措置)
- 2 この規則の施行の際、現にこの規則の規定による貸出登録、貸出しその他の手続に相当する手続を行っているものは、この規則の規定による貸出登録、貸出しその他の手続を行ったものとみなす。
 - 3 この規則による改正後の調布市立図書館条例施行規則第4条第3項及び第4項、第5条第2項、第7条並びに第12条の規定は、この規則の施行の日以後の利用に係るものについて適用し、同日前の利用に係るものについては、なお従前の例による。
 - 4 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の様式は、その残品の存する間、所要の修正を加え、なお使用することができる。

別表第1 (第7条関係)

区分	冊数	期間
個人の貸出登録をした者	20冊	14日
団体の貸出登録をしたもの	100冊	1月

別表第2 (第12条関係)

区分	利用時間	利用することができる者
集会室	午前9時から 午後9時まで	館長が適当と認める市民の利用団体

参考図書室内の指定設備	午前9時から 午後8時30分まで	調査研究を目的として、当該室内の図書館資料を利用する者
自習室	午前9時から 午後9時30分まで	中学校学齢以上の者で、市内に住所を有し、又は通勤若しくは通学する者
社会人自習室	午前9時から 午後9時30分まで	市内に住所を有し、又は通勤する者。ただし、義務教育修了前の者又は高等学校の生徒若しくは大学の学生その他これに準ずる者を除く。

備考

- 1 調布市立図書館神代分館集会室及び調布市立図書館若葉分館集会室については、利用時間を午前9時から午後5時までとする。
- 2 自習室及び社会人自習室を利用しようとする者は、利用カードを提示することにより申請するものとする。

○ 調布市立図書館処務規程

改正 平5-3, 平6-1, 平7-3, 平11-5, 平12-2,
平13-2, 平14-2, 平15-1, 平18-2

平成元年3月8日
教育委員会訓令第3号

調布市立図書館処務規程（昭和41年調布市教育委員会規程第1号）の全部を改正する。

(趣旨)

第1条 この規程は、調布市立図書館条例（平成17年調布市条例第19号）第2条に規定する調布市立図書館の本館及び分館（以下「図書館」という。）の事務処理について必要な事項を定めるものとする。

(係の設置等)

第2条 図書館に庶務係、奉仕係、資料係、ハンディキャップサービス係及び地域奉仕係を置く。

- 2 図書館の職員は、司書及び司書となる資格を有する者その他必要な職員をもって充てるものとする。

(分掌事務)

第3条 図書館の主な分掌事務は、次の表に定めるところによる。

係	分 掌 事 務
庶 務 係	1 公印の保管に関すること。 2 図書館の文書の收受及び発送に関すること。 3 図書館の施設及び設備の維持管理に関すること。 4 関係機関との連絡に関すること。 5 図書館協議会に関すること。 6 図書館の庶務に関すること。

奉仕係	1 図書館資料の利用等に関する事。 2 読書啓発、読書案内及び読書相談に関する事。 3 市民の読書会、文庫活動等の援助及び育成に関する事。 4 時事に関する情報、参考資料の紹介並びに提供に関する事。 5 本館内の施設及び附帯設備の利用に関する事。 6 図書館資料の相互貸借に関する事。 7 企画、運営、統計及び調査に関する事。 8 その他図書館活動に関する事。
資料係	1 図書館資料の収集等に関する事。 2 図書館資料の選定及び収集並びに発注等の総括に関する事。 3 図書館資料の受入及び装備に関する事。 4 図書館資料の整理及び管理に関する事。
ハンディキャップサービス係	1 図書館ハンディキャップサービス資料の収集、利用等に関する事。 2 点訳及び音訳に関する事。 3 図書館資料の宅配及び郵送に関する事。 4 図書館ハンディキャップサービス資料の相互貸借に関する事。 5 図書館ハンディキャップサービス資料の整理に関する事。
地域奉仕係	1 分館の図書館資料の収集、整理、管理、利用等に関する事。 2 分館における読書啓発、読書案内及び読書相談その他の図書館活動に関する事。 3 分館における企画及び運営に関する事。 4 分館内の施設及び附帯設備の利用に関する事。

(職の設置)

第4条 図書館に次の各号に掲げる職を置く。

- (1) 館長
- (2) 副館長
- (3) 係長
- (4) 主事

2 前項に規定するもののほか、必要があると認められるときは、主幹、副主幹、主査、主任その他の職を置くことができる。

(職務)

第5条 館長は、上司の命を受け、図書館の事業を掌理し、所属職員を指揮監督するほか、図書館相互の連携を図り、常に組織全体の経済性を考慮し、すべて一体として図書館機能を発揮するように努めなければならない。

- 2 副館長は、上司の命を受け、館長の職務を補佐する。
- 3 係長は、上司の命を受け、係の事務を掌理し、係の事務について絶えず研究改善に努め、また職員の提案を積極的に求め、その実施を援助する。
- 4 主任は、上司の命を受け、分掌事務の処理計画の推進に伴う事務を処理し、また事務処理をとおして職員の実務研修に当たるとともに、職員相互間の協調に努める。
- 5 主事は、上司の命を受け、事務を処理する。
- 6 前条第2項に規定する職の職務については、調布市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が別に定める。

(事業計画)

第6条 館長は、毎年度において実施する事業の計画を、前年度末日までに調布市教育委員会（以下「委員会」という。）に提出し、その承認を受けなければならない。

(報告)

第7条 館長は、毎年度4月、7月、10月及び1月に、それぞれ前月までの分の図書館の利用状況を作成し、委員会に報告しなければならない。

2 館長は、毎年度終了後、速やかに、事業の実施状況を委員会に報告しなければならない。

(決裁事案)

第8条 教育長、部長及び館長が決裁すべき事案、指定合議先及び通知先（以下「決裁事案等」という。）は、次の表に定めるところによる。

項 目	決裁権者			指定合議先	通知先
	館長	部長	教育長		
(1) 年間の事業計画を企画立案すること。			○	社会教育課長	
(2) 社会教育関係施設との総合調整に関する事。		○		社会教育課長	
(3) 本館及び分館の施設及び付帯設備の使用を承認すること。	○				
(4) 図書館事業を実施すること。	○				
(5) 図書館資料を廃棄すること。	○				
(6) 貸出登録を承認すること。	○				

2 前項に定めるもののほか、決裁事案等については、調布市教育委員会事務局処務規則（昭和56年調布市教育委員会規則第2号）及び調布市教育委員会事務局事案決裁規程（昭和44年調布市教育委員会規程第2号）の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「課長」とあるのは、「館長」と読み替えるものとする。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

この訓令は、平成元年4月1日から施行し、同日以後の決裁に係るものから適用する。ただし、昭和63年度予算の執行に係るものは、なお従前の例による。

附 則（平成5年3月29日教委訓令第3号）

- 1 この訓令は、平成5年4月1日から施行する。
- 2 この訓令による改正後の（中略）調布市立図書館処務規程第7条第1項（中略）の規定は、平成5年4月以後の月分の使用状況の報告に係るものについて適用し、平成5年3月以前の月分の使用状況に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成6年1月24日教委訓令第1号）

- 1 この訓令は、平成6年1月25日から施行する。
- 2 この訓令による改正後の調布市立図書館処務規程第2条第2項の規定は、平成6年4月1日以後に新たに図書係に配属されることとなる職員について適用する。

附 則（平成7年3月29日教委訓令第3号）

- 1 この訓令は、平成7年4月1日から施行する。

- 2 この訓令による改正後（中略）調布市立図書館処務規程（中略）の規定は、平成7年度以後の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成11年8月23日教委訓令第5号）

この訓令は、平成11年10月1日から施行する。

附 則（平成12年3月27日教委訓令第2号）

この訓令は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成13年3月27日教委訓令第2号抄）

（施行期日）

- 1 この訓令は、平成13年4月1日から施行し、この訓令による改正後の調布市教育委員会事務局事案決裁規程の規定は、平成13年度以降の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成14年3月27日教委訓令第2号）

この訓令は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成15年3月27日教委訓令第1号）

この訓令は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成18年2月24日教委訓令第2号）

この訓令は、平成18年4月1日から施行する。

資料の収集・保存・除籍に関する方針

1 目的

知る自由と学ぶ権利は、市民の基本的権利である。図書館は、図書及びその他の資料を収集・提供することによって、これを保障する役割をになっている。

調布市立図書館は、この役割を果たすため、資料の収集・保存・除籍に関する方針を定めるものである。

2 収集・保存・除籍の検討及び決定

資料の収集・保存・除籍の検討は、当館司書の合議に基づいて、行う。

図書館長は、この検討をうけて、資料の最終的な決定に関して責任を負う。

3 収集

(1) 基本方針

ア 国民の知る自由を保障する図書館の任務を確認した「図書館の自由に関する宣言」（日本図書館協会）の精神に基づいて、資料収集の自由を実践するため、次のことを尊重して収集を行う。

(ア) 多様な、対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。

(イ) 著者の思想的・宗教的・党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。

(ウ) 図書館員の個人的な関心や好みによって選択をしない。

(エ) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制したりはしない。なお、図書館の収集した資料がどのような思想や主張をもっていようと、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではない。

イ 変動する社会の状況をとらえ、市民の要求・関心にこたえた蔵書構成をめざし以下の資料を収集する。

(ア) 人類の歩んできた歴史を明らかにし、現在を問いなおせる資料。

(イ) 現代の情勢、傾向、論議を反映する資料。現在の関心事というだけでなく、将来においても何らかの意味をもつ、種々の異なった見解を代表する最新の資料。

(ウ) 自然界のあらゆる事象の基本原則（真理）を探究し、自分の生きている世界を理解するのに役立つ資料。

(エ) 有意義な芸術的経験を与え、想像力を刺激し、創造に対する個人の可能性を伸ばす資料。

(オ) 生きる力と慰めを与え、個人が人生を楽しむのに役立つ資料。

(カ) 職業に関連した情報を得、また職業人としての役割を助ける資料。

(キ) 日常生活をする上で役に立つ実用的な資料。

(ク) 学校教育を補い、自学自習を助け励ます資料。

(ケ) 子ども達に永続的な楽しみを与える資料。さまざまな事柄への興味・好奇心を満たし、自身の可能性を伸ばす助けとなる資料。

ウ 市民の図書館資料全般に対する希望、批判は積極的にうけとめて検討し、収集の参考とする。市民が購入を希望する個々の資料については、その資料の図書館での利用状況を充分予測し、資料別収集方針や当該年度の収集計画とも照し合わせた上で、購入を判断する。

エ 中央館と分館は、中央館を中心とし、一体となってそれぞれの役割に応じた収集を行う。

オ 資料の収集は購入を原則とするが、寄贈・寄託・他機関との交換等による入手資料も活用することとし、その受け入れは当方針に基づいて、当館が判断する。

(2) 資料別方針

ア 一般図書

図書館資料の中核をなす図書は、別に定める選定基準に照らして、個々の内容や利価値を充分考慮し、収集する。

分館は、気軽に利用できる身近な図書館として、各分野の基本図書を備えるほか、新刊書を中心に、小説、実用書、学習の助けとなる入門書、時事問題を扱った図書を重視したタイムリーな収集をする。

中央館は、市民の直接の利用に応えるとともに、分館のバックアップをする資料センターとして、参考文献にあげられることの多い基礎的な図書から、各分野の資料相談に応じられる参考図書、専門書まで、幅広く収集する。

イ 児童図書

年齢も個性も様々な子ども達の興味に合った、しかもできる限り質の高い児童図書を、別に定める選定基準に照らして収集する。

分館では、普遍的な価値のある本と新刊書を中心に収集する。

中央館は、それに加えて、より多様で幅広い図書及び子どもの本に関心のある大人に向けて、児童図書研究書も併せて収集する。

なお、図書を始めとする児童資料の収集に関する詳しい方針は、別に定める。

ウ 新聞

日々の幅広い情報を伝える新聞は、全館で主要全国紙を中心に購入する。中央館では、業界紙、機関紙、英字新聞なども購入する。

なお、情報をいつでもくり返し読むことができ過去にさかのぼって調べられるという特性を活かすため、主要紙については縮刷版やマイクロフィルム等本紙と異なる形態のものも収集する。

エ 雑誌

雑誌は、図書では得られない速報性と多用性に富み、新主題についての記事のるなど重要な情報源なので、幅広く収集する。

専門誌なども、他のルートにのらない情報が得られるので、中央館では広い視野に立ち、収集を検討する。

オ 地域資料

調布に関するあらゆる資料の収集について、調布市立図書館は最終的な責任を持つ。

(ア) 郷土資料

調布を理解し、その文化を次の代に継承するため、調布の歴史・自然・産業などの

記録、調布にゆかりのある市民の著作やそれら市民の業績を記した資料などを、様々な入手方法を講じて、網羅的に収集することを目指す。必要であれば特殊な形態の資料も収集し、切抜きなど自館で作成した資料も準備する。

三多摩・東京及び歴史的に調布と関係の深い地域の資料も、積極的に収集する。

上記地域内の各区市町村の資料は基本的なものを収集する。

但し、分館においては一般に市販されているものや、調布市で発行されたものなど、利用の多いものを中心に収集する。

(イ) 地方行政資料

市民が市政を知り、市政に積極的に参加する助けとなるように、また身近な生活情報を得られるように、市の刊行物は、全て収集する。東京都の資料は、必要とされる基本的な資料を系統的に収集する。

但し、分館においては現在の動向と将来計画に関わるものを中心に収集する。

カ 視聴覚資料

情報メディアの多様化にともない、あらゆる形の視聴覚資料をできる限り選択収集していくが、当面はカセットテープ、CD、ビデオカセットを中心に、中央館が収集する。紙芝居も収集に含める。

キ ハンディキャップサービス資料

図書館サービスを受ける際、普通の出版物のままでは利用できない市民に対して、そのハンディキャップに応じた適切な形態の資料、例えば点訳本、朗読テープ、大型活字本、さわる絵本、布の絵本などを、中央館がセンターとなり、収集作成する。

ク その他

地図や外国語図書その他ア～キに含まれない資料であっても、特色があり、当館にとって必要と判断される資料は収集する。

4 保存

資料の将来にわたる利用に備えるため、必要な資料を共同保存庫で保存する。

保存の対象資料は、歴史的価値が高い資料、類書が少なく出版頻度が低い資料、品切れ・絶版で入手が難しい資料とする。

また、新聞、雑誌については、保存期間を別に定める。

5 除籍

市民の読書意欲をさそう魅力的な蔵書を保つために、資料の更新を行う。

除籍の対象資料は、頻繁な利用により汚れや傷みがはげしい資料、資料的価値がうすれて利用がなくなった資料などとする。

このほかに、所在不明資料、回収不能な資料も除籍し、必要な資料は補充する。

平成元年7月1日 調布市立図書館

登 録 番 号

(刊行物番号)

2006-94

数字で見る図書館活動 (平成17年度版)

平成18年8月発行

発 行 調布市立図書館

〒182-0026 調布市小島町2-33-1

TEL 042-441-6181

印刷 庁内印刷

